

# 北中連だより

2012年  
新春号  
No. 115



九重・硫黄山冠雪

社団法人 北九州中小企業団体連合会

<http://www.hokuchu.or.jp/>

## 北中連 役員名簿

平成23年6月1日

役職名	氏名	組合名
会長	自見 榮 祐	響工業団地(協)
副会長	大江 宏 成	新門司工業団地(協)
〃	和田 米 彦	北九州工業団地(協)
〃	柿原 壽 継	天神商店街(振)
〃	安心院 武 彦	小倉機器工業(協)
〃	大坪 常三郎	(協)一乗
〃	池田 幹 友	北九州塗装(協)
常任理事	縄田 清 高	北九州管工事(協)
〃	岡本 勝	(協)日専連北九州
〃	西尾 佳 浩	北九州市青果商業(協)
〃	富澤 善 和	新日本設備工業(協)
〃	野中 眞 治	苅田鉄工(協)
理事	本村 英 昭	行橋京都電機商業(協)
〃	池浦 正 勝	北九州ファッション産業開発(協)
〃	大澤 幸 雄	(協)門司商業会
〃	村山 克 彦	小倉鉄工団地(協)
〃	瀬口 裕 章	魚町商店街(振)
〃	山口 光 政	北九州市防水工事業(協)
〃	瓜生 義 則	電九協北九州電設(協)
〃	馬場 正 喜	八幡中央区商店街(協)
〃	坪根 俊 治	小倉電気工事業(協)
〃	山本 雄 造	山協鉄工(協)
〃	山口 辰 嘉	八幡電気工事業(協)
〃	園山 眞 教	(協)若松商連
〃	森若 国 光	京築砂利採取販売(協)
〃	難波 直 紀	日豊地区宅建業(協)
〃	福山 征 也	中間市建設(協)
〃	原田 健 次	北九州葬祭業(協)
〃	宮崎 敏 久	戸畑中本町商店街(協)
〃	白石 春 利	(協)テクノタウン戸畑
〃	増田 康 雄	戸畑貨物センター(協)
〃	岡住 奏	(協)安協会
〃	岩男 平八郎	萩原・青山商店街(協)
〃	大水 健 二	新美夜古商店街(振)
〃	川本 勇	北九州電設資材卸業(協)
〃	角田 重 雄	門司電気工事業(協)
監事	畠山 一 英	黄金商店街(協)
〃	杉岡 密 雄	小倉駅前商店街(協)
〃	山岡 義 昭	東小倉工業団地(協)

掲載  
ページ

## 年頭のご挨拶

- 1 (社)北中連会長 自見 榮祐
- 2 北九州市長 北橋 健治
- 3~6 北九州市長へ「要望書」を提出
- 7~9 福岡県知事へ「要望書」を提出
- 10 北中連理事会・正副会長会
- 11 福岡県地域経済懇談会
- 12 北中連からのお願い
- 13~20 先進企業視察（鹿児島県）  
福機連北九州支部
  - ・株式会社 藤田ワークス
  - ・国分電機 株式会社
- 21~26 先進商店街視察（松江市・米子市）  
北九州市商業総連合会
  - ・協同組合 松江天神町商店街
  - ・米子本通り商店街振興協議会
- 27 年末卓話会・交流会  
福機連北九州支部

掲載  
ページ

- 27 「まつり起業祭八幡」開催  
まつり起業祭八幡実行委員会
- 28 組合訪問記 荻田鉄工協同組合
- 29 組合訪問記 戸畑中本町商店街協同組合
- 30 北九州オンリーワン企業の挑戦
  - ・アジア技研 株式会社
  - ・計測検査 株式会社
  - ・熱産ヒート 株式会社
  - ・株式会社 村上精機工作所
  - ・株式会社 陽和
- 33~34 雇用開発課 PR
- 35 第5回北九州市ワーク・ライフ・  
バランス表彰 受賞企業等決定!!

36 北中連日誌

37 会員名簿

41 協賛広告

50 賛助会員加入のご案内



表紙絵画家  
プロフィール

40 表紙  
〔九重・硫黄山冠雪〕

# 年頭のご挨拶



(社)北九州中小企業団体連合会

会長 自見 榮 祐

昨年は大変な年でした。そして多くの課題を荷なっただけで、新しい年を迎えました。何よりも東北大震災と福島原発事故の復旧復興、ユーロ危機から、円高、デフレ、年金、医療、エネルギー、外交安保、公務員改革、教育、とどこを見ても喫緊の課題が山積しています。日本の政治が、どこまで期待に応えることができるのでしょうか？

足元の北九州では年末になって突然の東芝さんの北九州撤退宣言、市長や県知事が本社へ折衝中で、最終的な帰趨は予断を許しません。大震災を機にモビリティ（人口移動、工場移動）が高まってくるのも世の流れでしょうか？北九州としては、地の利や総合特区認定を受けて受け入れに忙しくなる、と思っていた矢先の撤退報道ですから、何で？という市民感覚も率直なものでしょう。片や世界のIC関連産業が百億、一千億円単位の設備投資をしても彼らは3年以内とかせいぜい5年以内には投資回収が出来なければ、というスピードで物事を判断しているのも事実です。国内外の自治体が5年間くらいは税金を免除するというような企業誘致合戦を展開している現実もあります。農耕民族たる日本人は古来土着性が高く、故郷から離れるという感覚などなかった筈ですが、昨今は住民や企業が根を下ろす自治体を選ぶようになってきま

した。気候、風土、天災の無さ、税金、地価の安さ、社会保障、教育環境、公的施設の充実、住民の資質、などで。

昨年の大震災を契機に、世界中が日本人を見直しました。バイブルやコーランに依拠せず、無宗教、無節操と思っていた日本人が何故あれほど整然と行動し、助け合い、絶望から立ち上がってくる生命力の強さの秘密は？と思ったはず。これは偏に、日本列島の大自然の恵みの大きさと、その裏腹の災害列島たる数千年の歴史が醸し出した日本人に特有の精神、感性なのではないでしょうか？単なる諦め、ではなく、すべての事象を受け入れながら前向きに進んでいく生命力、その由縁は八百万の神とか、山川草木悉皆仏性、とか大自然の摂理に畏敬の念を持つ感性、そして論語や武士道や二宮尊徳からアインシュタイン、AKB48まで、何人をも排除しない包容力から生じたものではないでしょうか。

その意味では大企業のグローバルスタンダードの下で働く人々よりも私ども中小企業で額に汗する者たちの方が、佳き日本人の精神を保持しやすいし、それを存続させる責務があるのではないのでしょうか？

戦後の集団化から個の時代へ、そして今また、絆の重要性が見直されようとしています。北中連も新たな時代の連帯を模索しつつ前進あるのみです！

# 年頭のご挨拶



北九州市長

北 橋 健 治

新年あけましておめでとうございます。昨年の東日本大震災発生から今年は復興も本格化する中、本市も釜石市など被災地への支援を続けながら、いのちをつなぐネットワーク事業、震災・水害対策、防犯・暴力追放の取組を強化し、「安全・安心」なまちづくりを進めます。

震災の発生や原発事故による電力供給問題、超円高状態の継続などから、地域の経済雇用対策は特に喫緊の課題です。本市は昨年OECDからアジア初の「グリーン成長モデル都市」として選定されましたが、「環境」と「アジア」における本市の強みや先進的な取組を活かして地域経済の活性化を図る「緑の成長戦略」に基づく施策に全力をあげて取り組みます。

環境や超高齢化などに対応し様々な価値を創造する「環境未来都市」の推進、次世代送電網を構築して新エネルギーを地域で安定的に運用する「北九州スマートコミュニティ創造事業」や、既にカンボジアやベトナムなどで実績をあげている「海外水ビジネス」、アジア低炭素化センターによる地域企業のアジアへの環境ビジネス進出への支援、地域における高齢者の見守りや健康づくり、などを進めます。

また、小倉や黒崎などの中心市街地活性化や、産業観光や環境修学旅行の受け入れなど本市の独自性を活かした観光の取組や大型コンベンションの開催、「北九州市漫画ミュージアム（仮称）」のオープンを契機に北九州市の新たな魅力を発信して観光客を誘致し、市内の近代化産業遺産の世界遺産登録を目指した取組を進め、にぎわいの創出につなげていきます。なお、新球技場については、市民の理解を得ながら検討を進めます。

地域経済の活性化を図るとともに、高齢者など地域における支え合いのネットワークの充実・強化、子育て・教育環境の整備、福祉・医療の拡充などの市民サービスの充実や地域コミュニティを強化し、「人にやさしく元気なまちづくり」を市民、各界との協働・連携により進め、市制50周年という大きな節目を迎える平成25年につなげていきます。



# 北九州市長へ「要望書」を提出

平成23年11月17日（木）自見会長を始め和田、柿原、安心院の各副会長が出席し、自見会長から北橋市長へ「平成24年度中小企業対策に関する要望書」を手渡しました。

この要望書は、北中連の各部会、委員会において出された要望、意見を集約し、正副会長会、理事会で検討を加えて承認されたものです。

当日は、自見会長から要望事項の概略を説明した後、活発な意見交換を行いました。出席者からは、「市の準高度化資金の借入手続きの簡素化」「プレミアム付き商品券事業補助の継続」「公共投資の増額」などについて説明し、北橋市長からは、円高、電力不足、企業の海外シフトなどを懸念していること、生活密着型の公共投資の割合を増やすこと、国の予算が重点的に配分される「環境未来都市」及び「国際戦略特区」に申請しその可能性や波及効果に期待していることなどを話されました。

なお、要望事項は、9分野32項目で、内容は次のとおりです。



## 24年度市に対する中小企業 対策に関する要望

### [景気対策]

- 1 3月に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、原発事故は今なお収束の目途さえ立っていない。加えて、欧州の信用不安や急激な円高の進行は、輸出産業に大きな打撃を与え、日本経済の先行きは不透明な状況にあり、中小企業は大変苦しい経営環境の下におかれている。

このような厳しい経済環境を克服し景気回復を図るため、予算編成および施策については先に閣議決定された「中小企業憲章」の基本理念を尊重し企画、立

案、実施していただきたい。

併せて、官公需法に基づき本年度も6月に閣議決定された「中小企業者が受注し易い発注とする工夫」などを内容とする「中小企業者に関する国等の契約の方針」に留意した発注を積極的に推進していただきたい。

### [地域振興対策]

- 2 東日本大震災や急激な円高進行の影響で北九州地区の中小製造業の受注は依然として低い水準にあり、建設関連業は公共工事の縮小傾向に加え被災地への重点的な予算配分により当地の予算削減が懸念され、地域商店街では消費者の購買意

欲の低下や高齢化などで厳しい経営状況に置かれている。

今後もこのような状況が続くものと思われるので、より一層の金融、受注、労働、地域振興等の支援策の充実を含めて市独自の中小企業対策予算の大幅な増額を図っていただきたい。

3 福島原発の事故を受けてより一層食の安全・安心が消費者の大きな関心事となっている。安全・安心な市内産の農林水産物供給と地域振興のため、現在市が実施している「地産地消サポーター制度」を充実して継続実施していただきたい。

また、地域の自然条件を活かした農林水産物や食品などの「地域ブランド品」の積極的な掘起しとPRに引き続き取り組んでいただきたい。

4 市域・県域を越えた連携により、歴史的・景観的観光資源の掘起しとPRを行い、海外を含め観光客等の誘致に引き続き取り組んでいただきたい。特に、環境と産業都市を目指す北九州市として特徴ある産業観光（工場見学）、環境に絞った環境産業観光や夜間の工場観賞など観光資源の掘起しとPRを継続実施していただきたい。

5 経済発展が著しい中国、韓国東南アジア等からの観光客は、東日本大震災、特に原発事故の風評被害で減少しているが、安全性を積極的にPRするとともに、長期滞在型観光客の受入態勢の構築を引き続き図っていただきたい。また、北部九州に訪れる外国人観光客に対する入管手続きの簡素化、機敏な対応を担当部署に働きかけていただきたい。

#### [工業振興対策]

6 関東、関西地区で開催される展示会等への共同出展は、市内の中小企業が域外で受注拡大を図る機会を与えるとともに、北九州市の知名度向上にも有効な手段であることから、共同出

展事業は継続実施していただきたい。

7 わが国のものづくり中小企業の優れた技術・技能は、新製品・新技術開発や新たな産業を創出する基盤ともなっている。日本の産業を支えるものづくり中小企業の技術技能、ノウハウが衰退することなく継承が円滑に図られるような支援策を充実し継続実施していただきたい。

8 昨今の厳しい経済状況を受けて地元中小企業の人材不足は若干解消されつつあるが、将来的には中小企業の人材確保は厳しくなってくるものと思われるので、引き続き人材確保の対策につとめていただきたい。

また、中小企業に対する人材育成支援は継続実施していただきたい。

9 中小企業憲章に謳われた「下請取引の適正化」について、その趣旨が元請業者の発注担当者にまで周知・徹底するよう効果的な方策を講じていただきたい。

10 福島原発の事故を受けて全国的に電力の供給不足が懸念されている。中小製造業にとって電力は人間に例えれば血液のようなもので、供給が不安定になれば即、企業の生産活動の低下となり、存続にかかわる問題である。したがって、電力の安定供給の確保を国並びに事業者へ積極的に働きかけていただきたい。

また、電気料金の値上げについては、企業経営に大きな影響を与えるので、安易な電気料金の値上げを行わないよう国



並びに事業者へ積極的に働きかけていた  
だきたい。

#### [商業振興対策]

- 11 商店街の空き店舗対策事業の一つである「空き店舗賃借料補助事業」の補助期間が1年間、休憩室等コミュニティ施設の設置、運営する「コミュニティ支援事業」の補助期間が2年となっているので、昨今の経済情勢を考慮し、補助期間の延長をしていただきたい。
- 12 最近の風潮としてドラッグストアやコンビニは商店街に進出してきても組合に加入しない傾向にあり、これが組合の弱体化ともなっている。これらを解消するため、組合加入を促進する条例の制定を検討していただきたい。
- 13 魅力ある商店街づくりや商店街活性化のためには、若手経営者や後継者の活動が重要であり、これらの育成及び支援を充実し継続して実施していただきたい。
- 14 商店街等が実施しているプレミアム付商品券発行事業は地域住民に好評で、沈滞する商店街の活性化に大いに貢献しているため、この事業に対する補助を充実して実施していただきたい。また、事務費の補助に加えプレミアム分に対する助成も実施していただきたい。
- 15 商店街内に長期間放置されている空き店舗は街づくりや商店街活動の支障になるばかりでなく犯罪や火災等が懸念されるので、街づくりや防犯・防火の観点から、所有者に対して早急な改善を指導していただきたい。
- 16 商店街におけるイベントなどでの生産者直売等は別として無秩序な生産者直売所等の出店は商店街活動の妨げとなるので、これらの出店に対して引き続き取締りを強化していただきたい。

#### [受注対策]

公共工事の関連予算は削減傾向にあり、加えて3月に発生した東日本大震災の復興で地元への公共工事予算の減少が懸念される。これに伴い中小建設業は受注減と競争の激化にさらされ従来以上に苦しい経営環境に立たされている。市においても先に閣議決定された「中小企業に関する国等の契約の方針」を遵守し、以下の施策等を実施していただきたい。

- 17 道路や公共施設の改修等の公共工事予算を増額すること。
- 18 市による建設関連業種に対する「中小建設業新分野進出支援助成金」「建設業戦略的経営支援事業」「各種セミナー」などの支援策は、引き続き充実して実施すること。
- 19 引続き分離分割発注に努め地元業者の受注機会の拡大を図ること。
- 20 元請業者に対して行っている下請負人の地元業者選定及び資材・原材料の地元調達については、さらに徹底して指導すること。
- 21 設計金額は地域性を考慮して積算すること。
- 22 最低制限価格を更に引き上げること。
- 23 Aクラスにおいても地域性を考慮した入札を実施すること。





### [金融税制対策]

24 3月に発生した東日本大震災や急激な円高の影響により、地域の中小企業は依然として厳しい経営環境に置かれていることから、「セーフティネット保証5号」の対象業種を、24年度においても引き続き全業種とするよう国に働きかけていただきたい。

また、中小企業融資の融資枠を十分確保するとともに、返済猶予期間の更なる延長などの資金繰り支援を行っていただきたい。

25 長引く景気の低迷で事業所税が中小企業経営の大きな負担となっているので、税率の軽減及び免税点の拡大を国に積極的に働きかけていただきたい。

26 中小企業の財務体質強化のため、時限的に実施されている法人税における中小企業の軽減税率を更に引き下げるとともにこれを恒久化するように国に積極的に働きかけていただきたい。

27 厳しい経済状況の下、中小企業における営業活動は一層重要で、交際費的な支出も多くなっているため、現在の法人税の中小企業における交際費の定額控除限度額（600万円）を上げるとともに全額を交際費として経費計上できるように国に積極的に働きかけていただきたい。

28 東日本大震災や原発事故等による被害に対する復興財源としての増税を全面的に否定するものではないが、増税は設備投資の減退や消費需要の低迷を招く恐れがあるので、安易な増税を行わないよう国に強く働きかけていただきたい。

### [労働対策]

29 市内の雇用環境は、有効求人倍率の緩やかな回復は見られるが、希望職種と求人職種のミスマッチも依然として発生しており、特に若年層を中心に厳しい状況が続いている。市において若年者の就業

拡大を目的に実施している若者ワークプラザ北九州運営事業や若年者求人開拓事業は、若年者の就業支援とミスマッチの解消及び中小企業の人材確保にも大いに貢献しているので、引き続き充実して実施していただきたい。

### [環境対策]

30 環境モデル都市の認定を受け、その普及振興活動の一環として公共施設等へ環境に配慮した次世代照明器具や太陽光発電設備の設置を推進しているが、福島原発事故を受けて省エネ設備等が注目されている。さらに公共施設への設置を進めて、企業や一般家庭に対して環境に配慮した次世代器具・設備の設置の動機付けと普及推進を図っていただきたい。

31 中小企業のE A-21認証取得に対し、引き続き積極的な広報と特段の支援をお願いしたい。また、費用面における助成制度についても是非検討いただきたい。

### [北中連関係]

32 本連合会は北九州地域中小企業の支援と地域振興のため50余年にわたって積極的に取り組んできた。激動する経済環境の中、今後も北九州市が取り組む各種中小企業施策に、市と連携しながら積極的に協力していく所存であるので、引き続き本連合会に対し委託事業の発注など特段の配慮をお願いしたい。



# 福岡県知事へ「要望書」を提出

平成23年11月9日（水）、自見会長を始め柿原、安心院、大坪の各副会長が出席し、福岡県商工部長室において自見会長から塚元部長へ知事あての「平成24年度県に対する中小企業対策に関する要望書」を手渡しました。

この要望書は、北中連の各部会、委員会において出された要望、意見を集約し、正副会長会、理事会で検討を加え承認されたものです。

当日は、塚元商工部長を始め家守課長、東企画監、栗原企画主幹、徳本事務主査の出席の下、震災による景気の状態、高度化融資の手続きの簡素化、省エネ診断のスピード化、省エネ設備の導入に対する融資や支援、商店街街路灯のLED化、プレミアム付き商品券補助の継続などについて、幅広く意見交換が行われた。

なお、要望項目は、9分野23項目で内容は次のとおりです。



## [景気対策]

1 3月に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、原発事故は今なお収束の目途さえ立っていない。加えて、欧州の信用不安や急激な円高の進行は、輸出産業に大きな打撃を与え、日本経済の先行きは不透明な状況にあり、中小企業は大変苦しい経営環境の下におかれている。

このような厳しい経済環境を克服し景気回復を図るため、予算編成および施策については先に閣議決定された「中小企業憲章」の基本理念を尊重して企画、立案、実施していただきたい。

併せて、官公需法に基づき本年度も6月に閣議決定した、「中小企業者が受注し易い発注とする工夫」などを内容とする「中小企業者に関する国等の契約の方針」

に留意した発注を積極的に推進していただきたい。

## [地域振興対策]

2 東日本大震災や急激な円高進行の影響で北九州地区の中小製造業の受注は依然として低い水準にあり、建設関連業は公共工事の縮小傾向に加え被災地への重点的な予算配分により当地の予算削減が懸念され、地域商店街では消費者の購買意欲の低下や高齢化などで厳しい経営状況に置かれている。

今後もこのような状況が続くものと思われるので、より一層の金融、受注、労働、地域振興等の支援策の充実を含めて県独自の中小企業対策予算の大幅な増額を図っていただきたい。

- 3 市域・県域を越えた連携により、歴史的・景観的観光資源の掘起しとPRを行い、海外を含め観光客等の誘致に引続き取り組んでいただきたい。
- 4 経済発展が著しい中国、韓国東南アジア等からの観光客は、原発事故の風評被害等で減少しているが、安全性を積極的にPRするとともに、長期滞在型観光客の受入態勢の構築を引続き図っていただきたい。また、北部九州を訪れる外国人観光客に対する入管手続きの簡素化、機敏な対応を関係部署に働きかけていただきたい。

#### [工業振興対策]

- 5 わが国のものづくり中小企業の優れた技術・技能は、新製品・新技術開発や新たな産業を創出する基盤ともなっている。日本の産業を支えるものづくり中小企業の技術技能、ノウハウが衰退することなく継承が円滑に図られるような支援策を充実し継続実施していただきたい。
- 6 中小企業憲章に謳われた「下請取引の適正化」について、その趣旨が元請業者の発注担当者にまで周知・徹底するよう効果的な方策を講じていただきたい。
- 7 福島原発の事故を受けて全国的に電力の供給不足が懸念されている。中小製造業にとって電力は人間に例えれば血液のようなもので、供給が不安定になれば即、企業の生産活動の低下となり、存続にかかわる問題である。したがって、電力の安定供給の確保を国並びに事業者へ積極的に働きかけていただきたい。

また、電気料金の値上げについては、企業経営に大きな影響を与えるので、安易な電気料金の値上げを行わないよう国並びに事業者へ積極的に働きかけていただきたい。

#### [商業振興対策]

- 8 魅力ある商店街づくりや商店街活性化

のためには、若手経営者や後継者の活動が重要であり、これらの育成及び支援を充実し継続実施していただきたい。

- 9 商店街等が実施しているプレミアム付商品券発行事業は地域住民に好評で、沈滞する商店街の活性化に大いに貢献しているため、この事業に対する事務費及びプレミアム分の補助を充実し継続実施していただきたい。
- 10 商店街におけるイベントなどでの生産者直売等は別として無秩序な生産者直売所等の出店は商店街活動の妨げとなるので、これらの出店に対して引続き取締りを強化していただきたい

#### [受注対策]

公共工事の関連予算は削減傾向にあり、加えて3月に発生した東日本大震災の復興で地元への公共工事予算の減少が懸念される。これに伴い中小建設業は受注減と競争の激化にさらされ、従来以上に苦しい経営環境に立たされている。県においても先に閣議決定された「中小企業者に関する国等の契約の方針」を遵守し、以下の施策等を実施していただきたい。

- 11 道路や公共施設の改修等の公共工事予算を増額すること。
- 12 引続き分離分割発注に努め地元業者の受注機会の拡大を図ること。



13 元請業者に対して行っている下請負人の地元業者選定及び資材・原材料の地元調達については、さらに徹底してご指導いただきたい。

14 最低制限価格を更に引き上げること。

#### [金融税制対策]

15 3月に発生した東日本大震災や急激な円高の影響により、地域の中小企業は依然として厳しい経営環境に置かれていることから「セーフティネット保証5号」の対象業種を、24年度においても引き続き全業種とするよう国に働きかけていただきたい。

また、中小企業融資の融資枠を十分確保するとともに、返済猶予期間の更なる延長などの資金繰り支援を行っていただきたい。

16 県が窓口で「中小企業基盤整備機構」とタイアップして実施している「高度化事業」は県内において、大きな実績を残してきました。

当制度に関し、利用者と協議を重ねていただき更なる利便性の向上を目指して、福岡県が国をリードしていただきたい。

17 中小企業の財務体質強化のため、時限的に実施されている法人税における中小企業の軽減税率を更に引き下げるとともにこれを恒久化するように国に積極的に働きかけていただきたい。

18 厳しい経済状況の下、中小企業における営業活動は一層重要で、交際費的な支出も多くなっているため、現在の法人税の中小企業における交際費の定額控除限度額（600万円）を上げるとともに全額を交際費として経費計上できるように国に積極的に働きかけていただきたい。

19 東日本大震災や原発事故等による被害に対する復興財源としての増税を全面的に否定するものではないが、増税は設備

投資の減退や消費需要の低迷を招く恐れがあるので、安易な増税を行わないよう国に強く働きかけていただきたい。

#### [労働対策]

20 昨今の厳しい経済状況を受けて地元中小企業の人材不足は若干解消されつつあるが、将来的には中小企業の人材確保は厳しくなってくるものと思われるので、引き続き人材確保の対策につとめていただきたい。

また、中小企業に対する人材育成支援は継続実施していただきたい。

#### [環境対策]

21 福島原発事故を受けて省エネ設備等が注目されているので、公共施設へ太陽光発電設備やLED電球の設置を進めて、企業や一般家庭に対して環境に配慮した次世代器具・設備の設置の動機付けと普及推進を図っていただきたい。

22 中小企業のE A-21認証取得に対し、種々ご支援いただいておりますが、引き続き積極的な広報と特段の支援をいただきたい。また、費用面における助成制度についても是非検討いただきたい。

#### [北中連関係]

23 本連合会は北九州地域中小企業の支援と地域振興のため50余年にわたって積極的に取り組んできた。激動する経済環境の中、今後も福岡県が取り組む各種中小企業施策に、県と連携しながら積極的に協力していく所存であるため、引き続き本連合会に対し委託事業の発注など特段の配慮をお願いしたい。



# 北中連理事会・正副会長会

## 北中連 第3回理事会

9月28日（水）14時30分から北九州市立商工貿易会館6階会議室において、理事32名（委任を含む）の出席のもと、平成23年度第3回理事会が開催された。

自見会長が挨拶の後、議長となり議事に入った。

第1号議案 事業報告（各種経過報告）

第2号議案 議事録署名人選任について

（自見会長、柿原、安心院各副会長）

第3号議案 平成23年度下半期事業計画について

第4号議案 部会、委員会の開催報告について

第5号議案 平成24年度中小企業対策の要望書の取りまとめについて

報告事項 若年者求人開拓事業の経過

以上の議案について若干質疑応答のあと、全て原案通り承認され閉会した。

## 北中連 第4回理事会

12月8日（木）17時00分から稚加榮小倉店において理事30名（委任を含む）の出席

のもと、平成23年度第4回理事会が開催された。

自見会長が挨拶の後、議長となり議事に入った。

第1号議案 事業報告

第2号議案 24年度中小企業対策要望陳情

第3号議案 福岡県北九州地域経済懇談会

第4号議案 新年賀詞交歓会に替わる行事

第5号議案 北中連の財政再建について

以上の議案について事務局から説明し、若干の質疑の後、全て原案通り承認された。

なお、理事会終了後、久保商工中金北九州支店長の出席の下、交流会を行い和やかな雰囲気の中で、情報交換が行われ閉会した。



## 北中連 第3回正副会長会

9月28日（水）13時30分から北九州市立商工貿易会館6階会議室において、自見会長、和田、柿原、安心院、池田各副会長の出席のもと正副会長会が開催され、自見会長が議長となり審議に入った。

(1) 理事会提出議案について (2)その他

①県地域経済懇談会 ②第55回中小企業団体九州大会の報告 ③第63回中小企業団体全国大会への参加要請 ④24年度中小企業対策の県、市への要望陳情への出席要請

⑤次回理事会の日程 ⑥北中連の現状 ⑦60周年記念事業などについて、説明及び討議を行なった。



## 福岡県地域経済懇談会



平成23年10月17日（月）市立商工貿易会館において、23年度福岡県地域経済懇談会（北九州地域）が開催された。

懇談会は、県商工部、県中央会、商工会連合会北九州支部、北九州商工会議所、北中連などから32名の出席の下で開催され、古澤北九州中小企業振興事務所長の開会の挨拶に続いて、塚元県商工部長が「グリーンアジア国際戦略総合特区の指定申請を福岡県、福岡市、北九州市の3自治体合同で申請した報告など」の挨拶がなされた後、早速懇談会に入った。

県の商工施策の概要について、恒吉企画広報監から詳細な説明がなされた。

各団体等の取り組みについて、北九州商工会議所の能美中小企業振興課長が「経営革新支援について～マッチング交流会、成果企業事例」の発表がなされた。

意見・要望及び意見交換では、北中連の自見会長から「地域の中小企業を育成するため魅力ある官公需について」続いて柿原副会長から「プレミアム付き商品券発行事業の継続と補助率の引き上げについて」意見・要望がなされた。

さらに、県商工会連合会北九州支部会長の内田幹事から「プレミアム付き商品券発行に伴う県の支援策継続について」ま

た、県商工会連合会北九州支部会長の脇田副会長から「商店街街路灯省エネ化促進のための支援について」続いて、北九州商工会議所の能美中小企業振興課長から「雇用助成金の募集時期の改善、マッチング交流会の広域化、達成企業への優遇、表彰制度の設置など経営革新等、経営支援について」「モノづくり産業への支援拡充について」「中心市街地商業活性化への支援について」意見・要望がなされた。

その後、各担当課長などから総括的な回答が述べられ、引き続き意見交換となり「高度化事業融資について」など活発な情報交換が行われ、古澤所長の閉会挨拶で懇談会を終了した。

懇談会終了後、会場をホテルニュータガワに移し、北中連主催による懇親会が開催された。

懇親会は、自見北中連会長の挨拶、塚元県商工部長の挨拶と続き、仲宗根商工会連合会北九州支部会長の乾杯の音頭で始まり、和やかな中に活発な情報交換がなされた。

最後に、久保北九州商工会議所事務局長の中締め発声で、懇親会は盛会のうちに終了した。



## 北中連からのお願い

### 若年向けの求人は、 「若者ワークプラザ北九州」へ

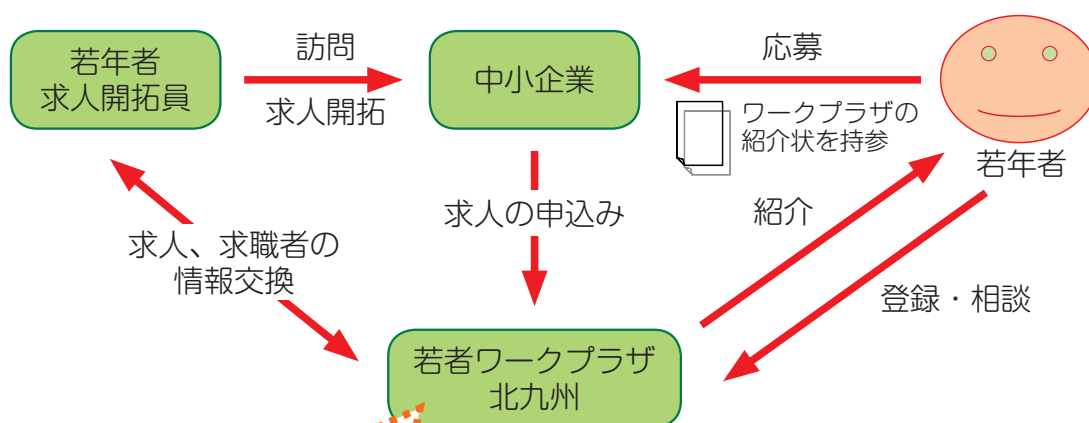
北九州市からの受託事業「若年者求人開拓事業」へのご協力をお願いします。

北中連では、北九州市からの委託事業として「若年者求人開拓事業」を行っています。求人開拓員（北中連の職員）が市内の企業を訪問して若年者向けの求人を開拓するものです。

この求人情報を北九州市が運営する若年者向けの就業支援施設「若者ワークプラザ」で活用し、ミスマッチの少ない職業紹介を実施することで、若年者の就業と企業の皆様の人材確保に寄与しています。

求人開拓員が皆様の組合や企業を訪問します。趣旨をご理解いただき、求人への申込みには是非ご協力ください。

#### 若年者求人開拓事業の流れ



#### 『若者ワークプラザ北九州』

若年者（概ね40歳まで）に対し、就業相談、各種情報提供、講座やセミナー、職業紹介等を実施して就業を支援する施設です。求職者へのカウンセリングにより、ミスマッチの少ない職業紹介を実施しています。

平成22年度は、延べ14,500人の利用があり、様々な資格や職務経験を持つ若年者が登録しています。



<お問合せ先>

(社) 北九州中小企業団体連合会 TEL : 093-531-0127 担当 : 野瀬

# 先進企業視察（鹿児島県）

福機連北九州支部

例年、福岡県機械金属工業連合会（福機連）北九州支部は、北中連工業部会及び福機連本部の支援を受け、技術開発や生産管理の参考に資するため、先進企業視察を行なっています。生産現場を直接見学するとともに経営者や技術者と意見交換することでより深く知識を得ることが多いと、参加者からは好評です。

今年度は、10月25日・26日に中小企業庁の「元気なモノ作り中小企業300社」に選定されている鹿児島県内の中小企業2社と工業団地を視察しましたので、中小企業の2社についてその概略を報告します。

## ◆株式会社 藤田ワークス



### 《概要》

代表者 代表取締役 藤田幸二  
本社所在地 鹿児島県霧島市国分  
上野原テクノパーク12-18  
電話 総務部門 0995-46-6100  
FAX 総務部門 0995-46-7364  
従業員数 120名  
霧島工場 鹿児島県霧島市国分  
上野原テクノパーク12-18  
国分工場 鹿児島県霧島市国分  
上野原テクノパーク11-27  
宮崎工場 宮崎県小林市野尻町  
東麓2509-1  
東京営業所 東京都大田区昭和島1-5-22  
資本金 10,000,000円  
事業内容 高精度精密板金（チタン・  
ニッケル・ステンレス・アルミ・SPCC）  
本社工場敷地 13,835㎡  
国分工場敷地 6,927㎡  
工場床面積 霧島工場 3,471㎡  
国分工場 4,105㎡  
宮崎工場 168㎡

### 《沿革》

昭和20年4月 宮崎県にて藤田修二が藤田製作所創業  
昭和62年 プレス板金から高精度精密板金へ転換  
平成2年4月 有限会社藤田ワークス設立  
代表取締役 藤田修二 就任  
平成3年7月 株式会社 藤田ワークスへ組織変更  
代表取締役 藤田幸二 就任  
鹿児島県霧島市国分上野原テクノパークへ誘致企業として進出国分工場開設  
（建築面積 1,118㎡、延床面積 1,070㎡）  
平成9年2月 鹿児島県霧島市国分上野原テクノパークへ本社移転  
平成11年1月 ドイツのTUV（認証機関）にてISO9001の認証取得  
平成18年4月 経済産業省第1回元気なモノ作り中小企業300社選定  
平成19年2月 ドイツのTUV（認証機関）にてISO14001の認証取得



## 《経営理念》

『藤田ワークス IS ONLY ONE』

“スタッフ・家族・パートナーの幸せ”は“お客さまからのありがとう”から育まれます。

“私達の誇り”を磨き、“この地を愛する篤志”として熟慮断行し真摯に極めましょう。

## 《社 是》

夢なくして道なし  
輝く未来に挑戦し  
社業の発展を通じグローバルな貢献をする

## 《社 訓》

時代の流れを感じ  
時代の先を行き  
本当の幸せを我々の手で掴もう

## 《経営方針》

顧客本位  
独自能力  
社員重視  
社会との調和

## 《行動指針》

挑む  
素早く  
信頼  
感謝  
心より楽しむ



## シンボルマークに込める9つの「誓い」

藤田ワークスのシンボルマークが示す逆ピラミッドは、当社が推進するFIRE文化「お客様第一主義」「同志第一主義」「行動第一主義」を表している。

上意下達を基本とするピラミッド型の組織体系と異なり、お客様にもっとも近い現場社員の自律的な判断を重視し、意思決定から行動までの時間を短縮する。多様なニーズに素早く応える<行動第一主義>。お客様情報は全社で共有し、幹部や社長は現場を力強くサポートする。ひとり一人が

お互いを思いやり、支え合いながら理解を深め、より結束の強い組織作りを推進する<同志第一主義>。

これらスピーディかつハイクオリティなサービス提供は、すべてお客様満足に貢献するために築き上げてきた重要な施策である<お客様第一主義>。このような逆ピラミッドの組織概念により、社員ひとり一人がもっとも力を発揮できる環境が実現する。

また、シンボルマークを構成する9本のラインは、「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」の4つの経営方針と、「挑む」「素早く」「信頼」「感謝」「心より楽しむ」の5つの行動指針を表している。シンボルマークに込められたこれらの考えを常に全体意志として共有し、お客様に対し満足と感動を与え続ける企業であることを誓っている。

## 独創と技術が切り拓く、 オンリーワンの道

### 《高度な技術力で発想をカタチにする》

当社は、2つの大きな財産を持っている。ひとつは高精度精密板金のパイオニアとして地道に積み上げてきた経験に基づく技術力。もうひとつは、既成の枠にとられないオリジナルの発想力である。お客様のオーダーに対し、オーダー通りの製品を提供することは大切ですが、その完成度が想像の範囲内ならば、そこに感動は生まれない。技術と発想という2つの力を有機的に連携させ、期待値のさらに上に行く高品質、高付加価値の製品を提供し、お客様に感動を与えることが藤田ワークスのオリジナリティである。

### 《ベストコミュニケーションが価値をうみ出す》

最高の製品を作り上げるには、お客様とのコミュニケーションが不可欠である。ユーザーノウハウや要望を製品に的確に反映させるために、お客様を中心にしたアライアンス組織を構築し、密接なコミュニケーション環境でスピーディなサービスを

行う。また、いただいた要望を加工機械のメーカーにフィードバックし特殊仕様にカスタマイズすることで、そこから藤田ワークスでしかできない加工技術が生まれ、ニーズに応えることができる。

### 《すべてはお客様のためにある》

当社がお客様にお届けするのは製品だけではない。要望やアイデアを高度に反映させた製品に加え、徹底した品質管理、納期管理、優れたコストパフォーマンスにより、継続的な安心と信頼、心からの満足を届けている。

当社にしかできない、当社の独創的な技術・発想で切り拓いてきた道は、お客様がいかに喜んでいただくか、その一点を見据えて歩んできた道にほかならない。藤田ワークスがお客さまにとってのオンリーワンであり続けること、それは、技術力を研鑽し続け、常に最高の製品をお届けすること。オリジナリティに磨きをかけ新しい価値を生み出すこと。そこに藤田ワークスの存在意義がある。

## 世界が認める、技

藤田ワークスの精密板金加工は、高度なテクノロジーを駆使し、最新鋭の加工設備を随時導入・更新し、お客様のニーズにきめ細かに対応している。

それら加工設備の優れた性能と驚くべき精度により、製品の完成度は向上し、加工時間は短縮されている。さらに材質や工程を再精査し、厳密なコスト計算を加えることで、余分な工数・費用を削減し、さらなる品質の向上をはかることができている。また、同じ機械を使えば同じものができあがるわけではなく、使いこなすノウハウが重要になる。当社は、試行錯誤の繰り返しの中で確かなノウハウを蓄積、薄板TIG溶接をはじめ、他では真似のできない製品加工を次々と開発・実現している。

特に、半導体や液晶製造装置向けの精密板金加工においては、100 $\mu$ m超薄ステンレス溶接や、溶接後の絞り加工も可能な数

百ミクロン厚のステンレス溶接など、板金加工の技に加え、プラント業界向けのニッケルやチタン材料を使用した製品加工分野では世界シェアを獲得している。

2006年には経済産業省の「元気なモノ作り中小企業300社」に板金業界から唯一選ばれるなど、国内外から認められ評価されている。

## 藤田ワークスが誇る高度な加工技術

### 1. 機械加工から板金加工へ[H7精度の加工]

当社のレーザー加工は、これまでの機械加工の考え方を変え、嵌め合い公差がH7を実現している。



1. 機械加工から板金加工へ

### 2. 薄板溶接の極み [SUSt 0.6mm]

当社は、TIG溶接で板厚0.6mmの連続、裏波溶接を実現し、絞り加工があっても割れません。



2. 薄板溶接の極み

### 3. 異種金属5層同時溶接

抵抗溶接によるチタン、ニッケル、鉄の5層材料の同時接合を実現した。



3. 異種金属5層同時溶接

### 4. 深絞りをせずに加工

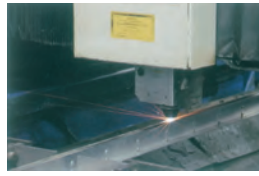
量産時は金型を製作し加工するものですが、開発日数を削減し、しかも低コストで製品を製作する。製品は、曲げ構造にて実現。



4. 深絞りをせずに加工

## 5. 設備のスペック外加工 [最小径加工]

設備スペックの  
最小加工径より  
も小さいパイプ  
を加工。



5. 設備のスペック外加工

## 受注から出荷までの一貫した管理体制

企画・受注から、工程設計・製作・出荷までの一貫した体制のもとで行っている。これにより製品の信頼性を継続的に保持するとともに、徹底した工程管理による製作期間の短縮・コスト削減につながっている。

### アフターフォローの体制

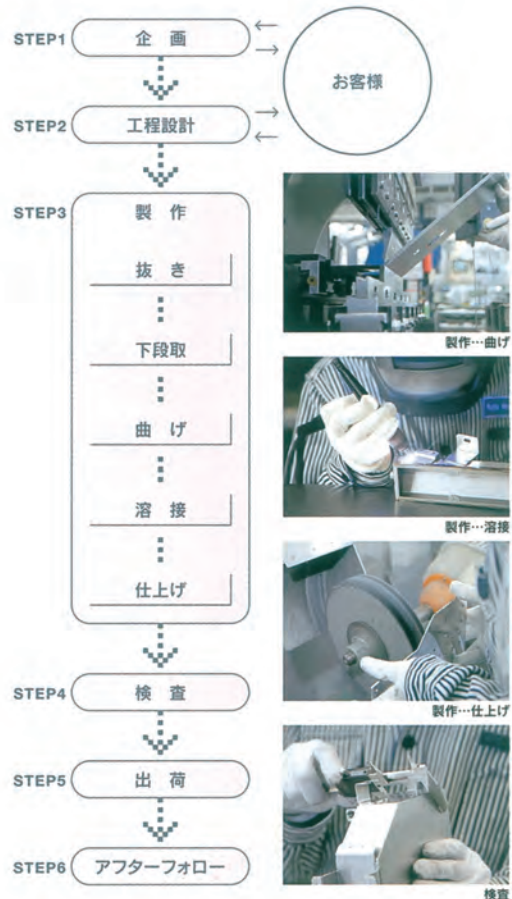
お客様第一の観点からサービス基準として123運動を展開している。お客様第一とは信用の積み重ねであり、QCD（品質・コスト・納期）はもとより、納入後に発生する不適合やお客様からの問い合わせにも迅速な対応が不可欠と考えている。

123運動とは顧客対応の時間的基準であり、以下のように定めている。

- クレームに対する回答・・・1時間以内
- クレーム品の対応・・・・・・・・2日以内
- 要望事項や問い合わせに対する回答  
・・・・・・・・3日以内

## ビジネスパートナーとの連携

当社が精密板金加工に特化したモノづくりを行う中で、機械加工、めっき、塗装など板金加工以外については、ビジネスパートナー [協力企業] の協力で製品を作り上げている。協力企業との協働においては、WIN-WINの関係のあるべき姿としている。



玄関前にて

## ◆国分電機 株式会社



### 《概要》

役員 代表取締役会長 森山茂知  
 代表取締役社長 森山克己  
 代表取締役専務 森山孝一  
 所在地 国分第一工場  
 〒899-4301 鹿児島県霧島市  
 国分重久4601-1  
 工場敷地 8,628平方メートル  
 建物延 4,525平方メートル  
 電話 0995-47-3311  
 F A X 0995-46-4471  
 M a i l info@kokubudenki.jp  
 U R L www.kokubudenki.jp  
 従業員数 国分第一工場 70名  
 国分第二工場 32名  
 大阪工場 12名  
 合計 117名 (H23. 2)  
 資本金 9,000万円  
 国分第二工場 〒899-4303 鹿児島県霧島市  
 国分川原1052-2  
 工場敷地 14,731平方メートル  
 建物延 3,473平方メートル  
 電話 0995-48-5722  
 F A X 0995-48-5733  
 大阪工場 〒573-0102 大阪府牧方市  
 長尾家具町3丁目6-7  
 工場敷地 1,964平方メートル  
 建物延 2,716平方メートル  
 電話 072-856-1341  
 F A X 072-856-1355  
 営業品目 L E D照明器具  
 白熱灯照明器具(ダウンライト)  
 蛍光灯照明器具(ダウンライト)  
 防災用照明器具(非常灯・誘導灯)  
 街路用屋外照明器具  
 照明器具部品(プレス板金部品  
 ヘラ絞り部品 樹脂成型品)

一般機械部品(プレス板金 溶接加工 ダイカスト 粉体塗装)  
 各種金型製造  
 環境対応機器

### 《沿革》

昭和44年10月 株式会社大森製作所設立  
 照明器具及び部品の製造を開始  
 昭和63年5月 鹿児島県・国分市(現霧島市)の誘致を受け国分電機株式会社を設立  
 昭和63年10月 本社工場竣工。電気用品乙種製造工場の登録認可。  
 (略称: KOKUBU E)  
 照明器具(主に埋込型ダウンライト)及び照明器具部品の製造を開始  
 平成元年8月 資本金を1,500万円に増資  
 平成2年10月 第2工場を建設。塗装設備の導入、プレス設備を拡充し、部品製造から器具組立までの一貫生産体制を確立  
 平成6年2月 グループ企業のオーモリ電機株式会社(本社 京都府八幡市)を統合し、国分電機株式会社 京都工場とする  
 平成6年8月 本金3,500万円に増資  
 平成12年5月 資本金4,100万円に増資  
 平成12年8月 資本金6,000万円に増資  
 平成16年12月 代表取締役会長  
 森山茂知就任  
 代表取締役社長  
 森山克己就任

平成17年10月 資本金7,500万円に増資  
無担保社債発行

平成18年 8月 国分第二工場敷地内にダイ  
カスト専用工場を新設

平成19年 2月 関連会社の株式会社大森製  
作所と合併  
資本金9,000万円に増資

平成19年 5月 経済産業省より、2007年度  
版「元気なモノ作り中小企  
業300社」に選定される

### 《関連会社》

**国分電機大和株式会社**(平成17年 7月設立)  
所在地 大島郡大和村湯湾釜字宮崎77-39

**上海国分电机有限公司**(平成19年 7月設立)  
所在地 上海市嘉定区黄渡鎮春秀路  
11号4号棟1階

### 《はじめに》

メッセージを伝達したり、モノを忠実に  
照らし出したり。人がいて、暮らしの集ま  
るところに、様々なカタチと色を持つ灯り  
がある。

朝となく夕となく、人間の体温に順応す  
るように長きにわたって共に灯りつづけて  
きた。

国分電機は民生用の照明器具から業務  
ユースまでのあらゆるライティングの開  
発・製造を行う灯りのパイオニアである。  
大手ブランドメーカーの信頼を裏打ちする  
高精度・高品位の商品づくりをモットー  
に、さらなる躍進を目指している。

「社会に、人にあたたかな灯りの提案」  
を行っている。

### 《経営理念》

誠実をもって事にあたり、常に創意と努  
力を怠らず、すべての向上を図る。すべ  
ての向上とは対外的には品質・納期・コス  
ト低減の向上であり、体的には社風の向  
上、技術の向上、利益の向上、そして社員  
の生活向上である。

### 《信 条》

良い品を創意と努力と人の和で…

## ～製品・加工紹介～

### 企画開発から部品加工・組立までの 一貫した生産体制

#### ■企画開発

ブランドメーカーに対し、基本スペッ  
ク（光源・照度・使用形態・機能）での  
企画提案を行い、自社一貫生産体制での  
Q（品質）C（コスト）D（納期）を踏  
まえたトータルな設計を行う。

#### ■各種試験

電気用品安全  
法・J I L（日  
本照明器具工業  
会規格）・J I S  
や得意先様製品  
規格の要求事項  
に対し、第三者機関にて国家標準にもと  
づき校正された各種試験装置による検証  
を行っている。



高調波測定設備

#### ■金型加工・生産技術

多工程の順送型・マルチ型や3次元成  
形型（樹脂・ダイカスト）などをグルー  
プ会社を含めた長年の技術蓄積をノウハ  
ウとし、最新のNC工作機により製造し  
ている。

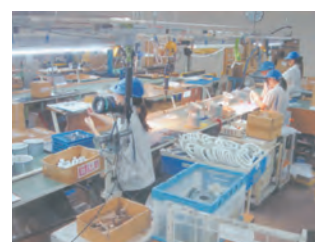
又各種自動機  
の製造や、鹿児  
島大学・県工業  
技術センターと  
の産学官連携に  
よる新素材・新  
加工法の開発に  
も取り組んでい  
る。



マニシングセンター

#### ■器具組立

社内の各工程  
を経て、最終完  
成品への器具組  
立を行う。1500  
種類におよぶ品  
種を8本のアッ



センブルラインにて、市場ニーズに沿ったフレキシブルな体制で効率よく生産している。

生産技術部門との連携による省力化設備の導入、合理化推進に取組み、QCD一貫生産体制を構築している。

## ■出荷検査

組立を終えた製品は製品規格に基づき、約30項目の厳密なチェックを経て、お客様のもとへ出荷される。



各種ダウンライト



製品梱包ロボット



## ■プレス加工

約1000種の部品を多様なプレスラインにより製造し、次工程組立ラインのタイムリーな供給を実現している。

生産技術部門の連携により、金型のQDC化(シングル段取)を実現し、NCパンチングプレス24時間稼働など、市場ニーズに直結した当社製造体制の基盤となっている。



NCパンチングプレス

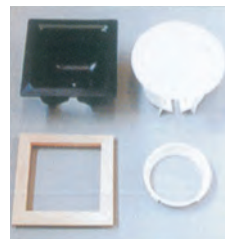


プレス加工品

## ■樹脂成形

24時間無人稼働体制でダウンライト本

体・反射板・端子台等の樹脂部品の成形を行っている。



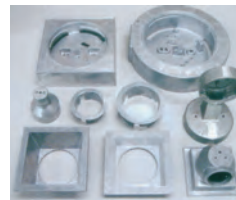
樹脂加工品



樹脂成形機

## ■ダイカスト

3台のダイカストマシンと溶解保持炉にて、照明用部品に加え自動車・弱電部品の製造を行っている。



ダイカスト加工品



全自動ダイカストマシン

## ■メッキ加工

社内加工された反射板は自社工場にて表面処理(化学研磨アルマイト仕上)され、組立工程へ送られる。



## ■スピニング加工

ダウンライトの基幹部品である反射板の加工工程。

大ロットは24時間稼働のオートスピニングマシンによる加工を行う、小ロット及び複雑な形状の物は習熟した作業者によるヘラ絞りの手法により加工される。



ダウンライト反射板



オートスピニングマシン

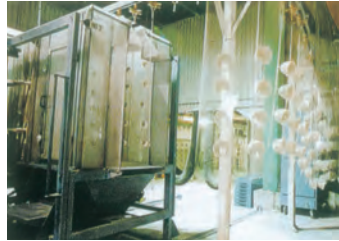
## ■粉体塗装

環境問題を考慮し、粉体方式を採用している。

最新の摩擦ガン式静電粉体塗装設備（塗料回収装置付回収率95%）により塗装された部品は自動搬送ラインにより次工程に送られる。



塗装品



全自動静電粉体塗装装置



工具類



鑄造品



絞り加工



汚水処理施設



玄関にて

# 先進商店街視察（松江市・米子市）

北九州市商業総連合会

北九州市商業総連合会（市商連）は、各区商店街連合会と北中連商業部会の協力を得て、共同販促（年末共同大売出し）事業や商店街活動の参考に資するため、先進商店街視察を行っています。

今年度は、11月7日・8日に「人（高齢者、子ども、障害者）にやさしく、安心して暮らせる街づくり」を目指して活動している松江天神町商店街と商店街のおかみさんパワーで「戸板市」などを開催している米子本通り商店街を訪問しましたので、その概略を報告します。

## ◆協同組合 松江天神町商店街

### 〈概況〉

所在地 鳥根県松江市天神町58

〒690-0064

代表者 理事長 中村 寿 男

TEL 0852-24-4031

FAX 0852-24-4037

高齢化社会を迎え、認知症対策の「おかげ天神」、交流館「いっぷく亭」、段差のない「バリアフリー街路」の設置など「お年寄りにやさしいまちづくり」を実現し、さらに「人（高齢者、子ども、障害者など）にやさしく、安心して暮らせる街づくり」を目指して活動している。

### 〈事業実施の背景〉

松江市は、古代出雲文化の中心地であり、歴史的な背景を持つ観光地が多数存在し、風光明媚な土地柄により京都、奈良と並ぶ国際文化観光都市である。

松江市の中心市街地は、昭和50年代後半から郊外店舗や住宅団地の立地が相次ぎ近年でもその傾向が続いている。

かつて水運の船着場があり、白濁天満宮の門前町として賑わっていた松江天神町商店街においても活力の低下が進み、平成7年には天神町周辺では、高齢化率が28%に達していた。

そこで、「全国に先駆けて高齢者の方の住み良いモデル地区にしよう。」という当時

の松江市長や商店街関係者の発想に基づき、平成11年2月頃から官民が一体となって商店街の活性化策を検討した。平成11年5月に視察を行った「東京巢鴨のとげ抜き地蔵」を例に高齢者が出かける理由や口実は、「買い物」よりも「お墓参り」や神社・仏閣への「お参り」の方が出かけやすいことがわかり、白濁天満宮に認知症対策の神様「おかげ天神」を建立し、高齢者向けの様々な事業を展開している。

### 〈事業の概要〉

#### 1 天神市の開催

「ほけ封じ」と「リピート」で元気なお年寄りを育てるため「おかげ天神」を建立し、それに合せ天神様の縁日として「天神市」（毎月25日）をスタートする。天神市の開催日には商店街の道路を歩行者天国にして、高齢者を対象とした商品群のワゴンセールやフリーマーケットを行なっている。歩行者天国の実施で安全安心が意識され幼児や子育て中の親子が集まるようになった。

平成18年には、県の「フリーマーケット特区」に認定されている。この「天神市出店参加促進特区」では、道路の占用許可・使用許可を商店街がまとめて申請し、許可期間も3ヶ月に延長される。出店者は申請手数料を払わずにすみ、商店街への出店料を払えば出店できるようにして、出店者の利便性を向上させ地域外からの出店増を図っている。イベントは自己責任の参加型で費用は参加者が負担している。





「おかげ天神」にて

## 2 高齢者や障害者向け施設の設置

天神町商店街の空き店舗を改装し、お年寄りの同窓会的な交流施設として、ふれあいプラザ「まめな館」、交流館「いっぷく亭」(バス停前)を松江市、社会福祉協議会と連携し設置している。

そこには、老人ボランティアが必ず一人は留守番をしていて、一人でこられてもいつでも話し相手や湯茶の接待ができる体制になっている。また、「いっぷく亭」の2階を松江市マッサージ協会と協力して「マッサージルーム」を作るなど、充実が図られている。

また、天神町商店街に、パン製造や自然食レストラン「まるベリー松江」(精神障害者通所授産施設)を誕生させ、「人に優しいまちづくり」を実践し、障害者の自立支援に貢献するとともに商店街の活性化を図っている。(行政主導で進めるため地域負担はない。)



「まるベリー松江」にて

## 3 電線付設アーケード、 バリアフリー街路の整備

アーケードの屋根部分の下に電線を収納するボックスを設けたアーケードを設置している。電線の地中化と比べて工期も短く、工期の長期化による顧客離れを回避するとともに、コストの削減を実現している。

さらに、車道を15cm嵩上げし、歩道との段差を解消して、アーケードを歩く高齢者の安全性を確保している。

### 《天神町商店街活性化のあゆみ》

おかげ天神建立 (ぼけ封じ)



お年寄りに優しいまちづくり  
障害者に優しいまちづくり



ひとに優しいまちづくり



まちなか居住



多くの社会的弱者が生きがいをもってまちなかに居住すること。



### 《商店街活性化の反省》

賑わいづくりには成功したが、商店街の活性化には程遠い状況である。

#### ◆ 反省点

- 1 これまでの中心市街地活性化は中心商業の活性化に力点を置きすぎた。
- 2 行政、商工業者だけでなく、地域住民・ボランティア、事業所、銀行、交通事業者などの地域に根ざした関係者が主体となる時代。
- 3 中心商店街活性化の次元を越えた総合的なエリアマネジメントが必要。
- 4 エリアマネジメント（まちづくり）には時間がかかり、行政の対応では限界がある。よって、長期的にまちづくりを担う地域主体のマネジメント会社が必要。

#### ◆ 目指すもの

このまちで生活できる「住める、働ける、生きがいがある。」まちを目指す。

⇒商店街ありきではない。

### 《高齢者や社会的弱者が暮らす

（自立）ための条件》

#### ◆ 健康・医療

健康診療及び相談  
福祉相談

#### ◆ セキュリティー

急病、防犯、災害の対策

#### ◆ 生活インフラ

朝、昼、夜の食事  
日常生活品の買い物

#### ◆ いきがづくり

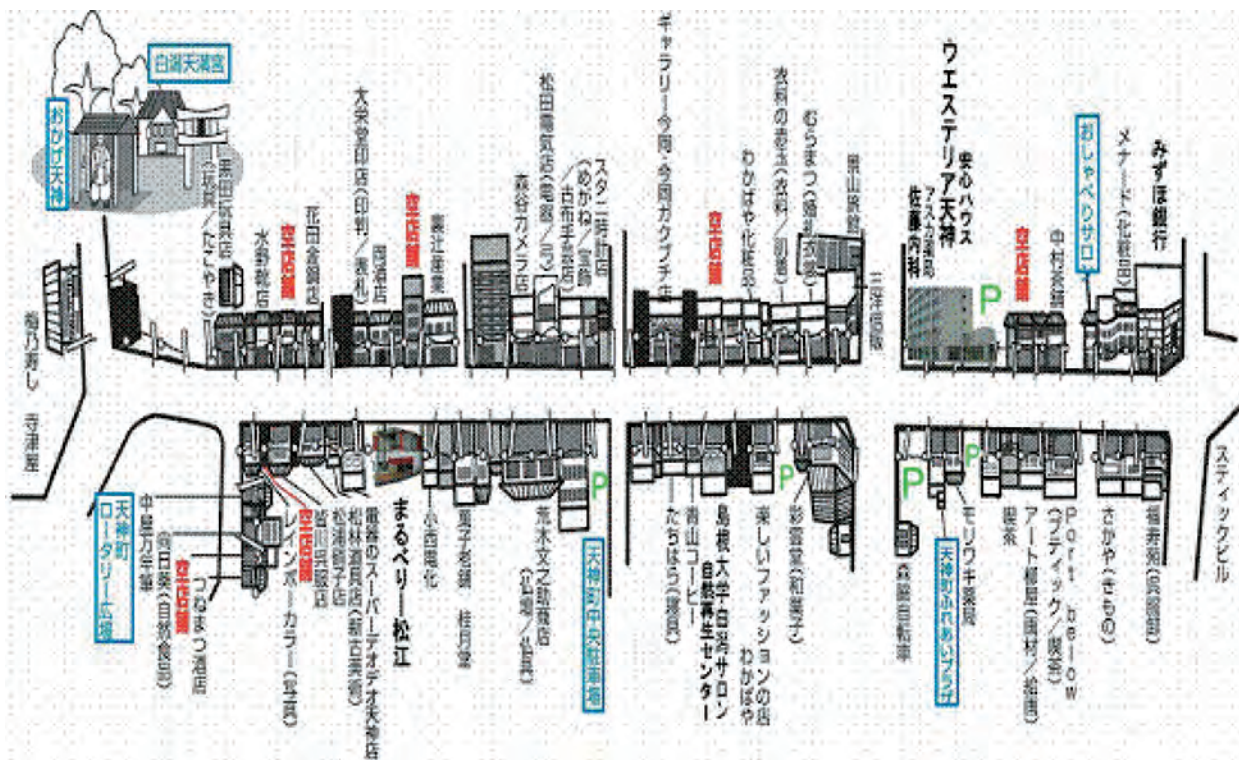
高齢者の交流の場⇔文化教養教室、サークル

知識・知恵の伝承の場⇔世代間交流

ボランティア&コミュニティービジネスの設立

#### ◆ 地域との連携

商店街、島根大学の学生、公民館、老人会などとの連携



## ◆米子本通り商店街振興協議会

### 《概況》

所在地 鳥取県米子市紺屋町31番地

〒683-0062

代表者 藤尾 信之

TEL 0859-35-0898 (FAX 同じ)

米子市の本通りに連なる東倉吉町上部、四日市町、紺屋町、法勝寺町の4商店街が結束して、昭和47年頃に「米子本通り商店街振興協議会」を組織し、商店街のおかみさんパワーとDARAZ精神（独創性、チャレンジ精神）で商店街を元気にする「市」や各種のイベントを開催し、多くの出店者と来街者を集めている。

また、平成20年に「米子市中心市街地活性化基本計画」が内閣総理大臣の認定を受け、その域内に立地することから各種のプロジェクトを推進している。

### 《事業実施の背景》

平成16年、停滞する商店街を活性化させようと、商店街で商いに携わる女性達が「プロジェクト米子」を組織した。プロジェクト米子では、かつての賑わいを取り戻す取り組みの中で、昔行われていた戸板を使った商法を「戸板市」として復活させることを企画し、商店街の恒例行事である「土曜日市」において「戸板市」を併催したところ、多数の出店者と来街者で賑わい、大成功を収めた。

この成功により、平成17年以降も「戸板市」を開催することになり、「プロジェクト米子」を核に地域の4商店街が中心となり実行員会が組織された。平成18年には、米子市出身の映画監督・故岡本喜八氏のダラズ精神（独創性、チャレンジ精神）をよりどころに、ばかばかしいことをやって街を元気にしよう、と米子高専建築学科の学生と若手経営者でプロジェクトが動き出した。

プロジェクトは、「KIHACHI OKAMOTO PROJECT」と名づけられ（平成19年 NPO法人喜八プロジェクトを設立）、

商店街を舞台に様々なイベントや事業を行い、平成19年に「第1回KIHACHI祭りin米子」を開催した。

### 《事業の概要》

#### 1 戸板市の開催

商店街の空き店舗の前に板を並べ、フリーマーケットのスペースとして一般市民や商業者に貸出し、商売をしてもらうというもの。



本通り商店街から元町通り商店街に連なる約600mのアーケード内の空き店舗、空き地の前面通路及び元町通り商店街のイベント広場を会場に、60枚から90枚の「戸板」（90cm×180cmのコンパネをビールケース4つで作った台座の上に載せた陳列台）を設置し、食料品、衣料品、農産物、雑貨、手作り小物など、思い思いの商品を販売し、100店舗もの出店を得ている。

現在も、年4～5回開催しており、毎回テーマを決めて、来街者が飽きないよう工夫、企画している。



戸板市のチラシ

## 2 KIHACHI祭りの開催

米子市出身の映画監督・故岡本喜八氏のダラズ精神(独創性、チャレンジ精神)をよりどころに、商店街を舞台にばかばかしいことをやって街を元気にしようとするもの。

第1回(平成19年)では、「喜八アーカイブ」「KHACHI DESIGN ART EXHIBITION」「聖人バスツアー」など10のイベントを実施し、二日間で予想を上回る延1,200人を集めた。

第2回(平成20年)では、「戸板市」と同日に開催し、商店街のアーケード内をコースに見立て、台車の上で腹ばいになり進む「スイム」、三輪車をこぐ「バイク」、股にボールを挟んで進む「ラン」の三つの競技からなる「第1回DARAZトライアスロン世界大会」の開催や「喜八映画上映会」など13のイベントを実施するなど、現在も趣向を凝らした各種のイベントを実施している。

## 3 にぎわい市の開催

商店街の元気なおかみさんが中心となり、主に食品・食材を扱い毎回、「おすすめ品」や「こだわり品」の販売や「豚汁ふるまい」などのサービスを行う。(年間5～6回開催)



にぎわい市のチラシ

## 4 法勝寺町商店街を公園化

米子市中心市街地活性化事業を活用した「法勝寺町商業環境整備事業」で、法勝寺町商店街が、老朽化したアーケードを撤去し「ほっしょうじ通り」として生まれ変わっている。

「昔ながらの元気なまち・歩いてどこか懐かしいまち」をコンセプトに進めてきた環境整備のキーワードは商店街活性化ではなく「商店街の公園化」であった。アーケード撤去によってもたらされた陽射しを武器に、花や緑をふんだんに活用し、多数のモニュメントやLED照明も備え、楽しみながら安心安全で元気なまちとなっている。

また、通りの空き店舗が、米子市のチャレンジショップ「ちゃれんじ本舗」となり、3店舗の入店があった他、空き店舗の活用や新規出店等々、明るいきざしも見えてきている。今後は“明るく陽のあたる公園通り、花と緑あふれる街”を目指している。

また、商店街には築百数十年の建物もあり、そのまま商店として活用している。



公園化された商店街





築百数十年の商店

## 5 善五郎蔵の設置

築120年の白壁土蔵をリノベーションし、こだわりの飲食店やセレクトショップ、地元クリエイターの表現スペースなど多目的スペースの複合商業施設として再生利用している。

## 《おわりに》

旧銀行の建物を再活用し、「DARAZ」をコンセプトに、若者をターゲットとしたカフェや個性的な店舗などを入居させるインキュベーション（起業支援）複合商業施設を設置するなど、新規起業家をサポートしている。

事業主の高齢化や後継者不足、間口の広い空き店舗が目立つなどの意見を聞いたが、各種イベントの継続や家賃の引下げなどの実施により、今年になり若者の出店が6店舗あり、組合にも加入したとのことである。



善五郎蔵内部



善五郎蔵玄関

## 年末卓話会・交流会

### 福機連北九州支部

12月5日（月）18時から小倉北区の一橋本店において、服部日銀北九州支店長や石松北九州市産業経済局長などの来賓をお招きし、恒例の福機連北九州支部年末卓話会・交流会が開催されました。

卓話会の講師には、日本銀行北九州支店長 服部 守親氏をお迎えし、「最近の金融経済情勢」についてお話されました。その内容を一部紹介します。

- 我が国経済の現状について、輸出は、海外経済の減速や為替円高等の影響で横ばいである。設備投資は、震災後の経済活動の持ち直しで収益は下げ止まりつつあるが、海外経済の減速等の影響で力強さを欠いている。個人消費は雇用環境が徐々に改善に向かう中で堅調に推移するだろう。
- 金融緩和の強化として、資産買入等の基金を5兆円程度増額し、基金の総額は5兆5千億円程度に拡大している。
- 欧州債務問題解決の難しさの背景とし

て、通貨切り下げによる解決策が見込めない。域内の財政移転による援助への合意形成が難しい。加盟国首脳の全会一致の原則や各国議会での承認など危機対応を含め行動に向けた意思決定が複雑である。

- 今後解決すべきポイントとして、困難視されるが「問題国の潜在成長率の引き上げ」や「雇用者報酬に占める公務員報酬の比率33%（日本は12%）の改善」、「年金支給比率（年金支給額／現役平均所得）84%（日本は50%）の改善」など。また、欧州の金融機関では市場性資金調達困難化により、既に貸出態度が厳格化してきているほか、今後、公的資本注入を回避するため、資産の圧縮を進める可能性もある。
- ことなどを話されました。
- 卓話会終了後、来賓を交えての交流会を開催し、活発な情報交換が行われ和やかな雰囲気うちに終了しました。

## 「まつり起業祭八幡」開催

### まつり起業祭八幡実行委員会

11月4日（金）12時から八幡東区大谷球場周辺広場（大谷会館隣）の特設ステージにおいて「まつり起業祭八幡」の開会式が行われた。

この祭りは、明治34年（1901年）の官営八幡製鐵所の作業開始式を記念して始まった起業祭で、昭和60年に、市民の連帯感を深め、明るくすみよい、元気のあるまちづくりを目指して市民参加型の祭り「まつり起業祭八幡」として生まれ変わり、本年で26回目を迎えた。

天候には恵まれなかったが、4日から6

日までの三日間で、多彩なステージショーやウルトラ25時間駅伝大会など40を超すイベントに63万人が来場された。



# 組合訪問記

## 《組合概要》

**団体名** 苅田鉄工協同組合  
**所在地** 京都郡苅田町鳥越町1-20  
**TEL** 093-436-1447  
**FAX** 093-436-1436  
**設立** 昭和40年9月15日  
**業種** 製造業（金属機械加工等）  
**会員数** 10名  
**理事長** 野中真治



野中理事長（事務所にて）

### ◎ 組合設立の動機・経過など

組合としては50年程前から活動していましたが、点在していた組合員の事業所を一ヶ所に集約するとともに共同購入や有利な資金調達などを目的に国の高度化資金を活用した工業団地を計画し、造成工事に着手しました。

平成5年に第1期工事、続いて2期、平成8年に3期工事が終了し、15社の進出を得ましたが、その間の役員の方々は大変な苦勞をされたようです。

その後、順調に行くかと思われた組合運営も、理事長の急死や主要な企業の相次ぐ倒産さらには組合事務局員の不祥事などが続き、一時は問題の多い組合として騒がれ、それらへの対応には大変苦勞しました。

しかし、今では倒産企業の跡地も売却でき、大きな問題も無く平穩に組合運営が出来ています。

### ◎ 現在の活動状況など

倒産企業用地の売却益が出ましたので、これを大事にするとともに、組合独自の事業仕分けを行い、小さなことですが通信費の削減や事務局費の削減など無駄な経費の合理化に努めています。

### ◎ 当面の課題など

未加入企業が5社あるのでこれらの取扱い、共有道路の補修費用の捻出、組合事務所の取扱いなどの課題はありますが、組合員と相談しながら進めていきます。

これからも、現在の組合員と今までと同様に仲良く仕事を続けられることが一番の願いですね、とにこやかに話されました。

### ◎ 代表者の趣味など

人がしているもので興味がわかればすぐに飛びつく性格で、盆栽を手始めにお謡い、花作り、俳句、陶芸、カメラ撮影など多趣味で、今では週一回の陶芸教室と花作りが高じて野菜を種から無農薬で育て糠床漬けを作っています。中でも一番は海釣りで、30年程前に船舶免許を取得し、ボートを次々と乗換え、今のボートは38ノットのスปีドが出るお気に入りのボートですが、天候や仕事の関係でなかなか行けませんと、残念そうに話されました。

師走のお忙しい中にお邪魔したにもかかわらず終始にこやかにお話をいただきありがとうございました。

# 組合訪問記

## 《組合概要》

**団体名** 戸畑中本町商店街協同組合  
**所在地** 北九州市戸畑区中本町3-10  
**TEL** 093-881-5473  
**FAX** 093-981-0816  
**設立** 昭和33年9月19日  
**業種** 物販（商店街）  
**会員数** 36名  
**理事長** 宮崎敏久



宮崎理事長（休憩所にて）

### ◎ 組合設立の動機・経過など

組合設立の昭和33年当時は、5市合併前で、旧戸畑市の中心商店街として非常に賑わっていた商店街で、組合員の相互扶助の精神に基づき、共同事業を行うとともに組合員の自主的な経済活動を促進し、経済的地位の向上を図るために設立したと聞いています。

その後、他の商店街と同様に衰退してきており、一時は55店舗あった店も40店舗に減少し、空き店舗も5店舗ほど抱えています。平成18年に理事長に就任しましたが、その頃大きな間口を構える商店が相次いで閉店したため、その対処に大変苦労しました。商店街に相応しくない業種に出店されても困るので組合で購入して、1ヶ所は賃貸し、1ヶ所は100円ショップを運営しています。おかげで収支はトントンなので、来街者が増えただけでも良かったかなと思っています。

### ◎ 現在の活動状況など

近くの高齢者福祉施設などが行う介護機器の展示や障害者が演奏を行う「福祉まつり」に場所を提供しています。

また、北九州市立高校の女生徒はじめ地域の主婦やおかみさんなど女性ばかりで担

ぐ「ヨイトサまつり（女提灯山）」の運営を支援しています。

さらに、空き店舗を活用して、休憩所「ホッとするちゃ」を設け、トイレや授乳室を設置し来街者の利便性を向上させるとともに地域の子どもたちを対象に「折紙教室」の開催、幼稚園児や保育園児の作品展を行うなど地域住民との交流の場としても活用しています。

### ◎ 当面の課題など

このままでは商店街の衰退は避けられないので、大変ですが街の再開発が必要だと考えています。駅前という地の利を生かした1～2階を個性ある商店に3階以上は分譲・賃貸マンションや高齢者の福祉施設等が入居するコンパクトシティへの取組みができればと思っています。

### ◎ 代表者の趣味など

10年程前までは釣りに行っていました。最近では公職と仕事に追われ行く暇がないですねと、にこやかに話されました。

新年早々のお忙しい中にお邪魔したにもかかわらず丁寧にお話をいただきありがとうございました。



# 北九州オンリーワン企業の挑戦

～アジアの中核的なものづくり拠点を目指して～



北九州オンリーワン企業  
kitakyushu only one company 2011



- 関連ホームページ：  
<http://www.ktc.ksrp.or.jp/mr/only-one1.html>
- 問い合わせ先：  
北九州市産業経済局中小企業振興課  
TEL 093-873-1433

1901年の官営八幡製鐵所創業以来、百年を超えるものづくりの歴史を持つ北九州市には、機械や金属などの加工組立産業を中心とした中小製造業が数多く集積しています。

北九州市は、こうしたものづくり産業の中で、特に独創的な技術や製品を提供する優れた中小企業を「オンリーワン企業」として顕彰し、市の看板企業として国内外に情報発信するとともに、大規模展示会の出展支援等を行っています。

平成23年6月、北九州市は、第2回「北九州オンリーワン企業」5社の認定式を開催しました。

今後、認定企業の販路拡大や海外展開等を支援するため、様々な支援施策を集中的に投入することにより、企業の成長を支援していくことにしています。

## アジア技研 株式会社

代表取締役 溝口 純一 住所：北九州市小倉北区西港町72-39  
電話：093-562-0170 URL:[http:// www.asiagiken.co.jp/](http://www.asiagiken.co.jp/)  
【事業内容】 スタッド溶接機、スタッド溶接ロボット等の製造・販売

### 専用スタッドから溶接機まで、一貫して供給するスタッド溶接メーカー

スタッド溶接は、薄い金属の板にスタッドと呼ばれるボルトやねじを、専用機械を用い、穴をあけずに1000分の1秒という極めて短時間で取り付けることができる溶接システムである。現在は、造船の船内艤装をはじめ自動販売機、自動車やごみ焼却ボイラーなど、様々な用途で使われている。

同社は、このスタッド溶接業界の中でスタッドから溶接ロボット、さらには溶接作業の請負業務まで、一貫して手掛ける国内唯一のメーカーである。

### 業界をリードするスタッド溶接ロボットの開発に成功

同社が自信をもって開発した戦略商品の一つが、2010年秋に発売したスタッド溶接ロボット“ASRシリーズ”である。

この製品は、業界で類を見ない直径10mmまでのスタッドを安定的に溶接できるとともに、位置決め精度±0.2mm以下を実現している。さらにこのロボットは、ウィンドウズを基本ソフト(OS)にした独自の制御ソフトを搭載しており、顧客の工場内にあるパソコンとのネットワーク接続によって、世界中どこにあっても遠隔操作や遠隔管理が可能なシステムとなっている。

このリモートアクセスを活用し、同社は様々な技術サービスを提供している。その一つは、お客様のプログラム入力時に活躍する遠隔助言サービスである。座標入力の順番の確認などお客様が問い合わせしてきた内容に対し、リアルタイムでアドバイスを行っている。

### 世界初のマグネシウム合金用スタッド溶接ロボットを開発

ノートパソコンや携帯電話の薄型化、自動車部品の軽量化などのために多用され始めた金属に、マグネシウム合金がある。マグネシウムは融点が650℃と低く、酸化しやすく表面張力がないことなどから、大気中での溶接は困難とされてきた。

同社は、この溶接概念を覆し、10,000分の1秒というまさに瞬間的かつ高信頼度で溶接する装置の開発に成功、これにより2007年には経済産業省主催の『ものづくり日本大賞』優秀賞を受賞している。

すでにノートパソコンなど軽量化が要求される用途での採用が進んでおり、これからは、特に今後普及が進むと見られる電気自動車への採用が期待される。



<溝口純一社長>



<スタッド溶接ロボット>

【次ページに続く】

# 計測検査 株式会社

代表取締役 坂本 敏弘 住所：北九州市八幡西区陣原1-8-3  
電話：093-642-8231 URL: <http://www.keisokukensa.co.jp>  
【事業内容】非破壊検査、材料評価、構造解析、振動測定、トンネル等コンクリート構造物の健全性調査

## 非破壊検査技術を基盤とする総合設備診断企業

計測検査は、1974年の創業以来、非破壊検査技術を磨き、化学プラントの保守検査を主として、各種構造物の応力測定や解析、材料評価などその周辺技術を取り込むことで発展してきた会社であり、設備機器や構造物の健全性を診断する技術サービスを業としている。「設備診断を通して、お客様の問題解決を図り、地域社会に“安心と安全”を提供する」ことを経営理念に掲げ、人を大切にする経営を実践している企業である。

## トンネル計測の新システムMIMM（ミーム）を開発

同社が北九州市の「中小企業産学官連携研究開発事業」を活用し、他社に先駆け実用化に成功したのが、トンネルの通行止めや交通規制の必要がない「走行型トンネルひび割れ検出システム（MIS）」である。

MISは、トンネル内を時速50kmで移動しながら壁面を連続してカラー撮影し、その画像をパソコンに取り込み独自開発の画像処理技術を駆使してトンネル内の壁面を鮮やかなカラー展開図に表す。これにより、漏水箇所や変色箇所、また0.2mm幅以上のひび割れが確認できるようになっている。

その後、2010年に三菱電機と共同で開発したのが、トンネル履工面カラー画像と3次元空間データを効率良く取得できる「MIS&MMS」、愛称“ミーム”(MIMM)である。

計測検査が開発したMISにより漏水やひび割れを認識し、三菱電機が開発したレーザー光を使うMMSにて計測した3Dデータからは、横断形状や表面形状が計算できる。この両システムの計測結果を合わせることにより、精度高く健全性を判断することや精密点検の必要性が容易に判断できるようになっている。

## これからのトンネル点検のスピードアップ、コストダウンに貢献

日本国内にあるトンネルの多くは建設後30年から50年が経過しており、今後これらの維持管理が必要になってくる。同社では、すでに時速80km走行で測定可能なシステム開発に成功しており、さらに点検のスピードアップ、コストダウンが図れるという。

また、“トンネル1kmのデータを24時間以内に提供できる”画像処理技術の開発を進めている。これにより、危険な状態などを瞬時にデータとして提供することも可能となる。



<坂本敏弘社長>



<MIMM（ミーム）>

# 熱産ヒート 株式会社

代表取締役会長 牛島 正祐 住所：北九州市八幡東区大字枝光1777-10  
電話：093-671-8711 URL: <http://www.nessan.co.jp/>  
【事業内容】熱処理機器の企画、設計、製作及び熱処理技術の開発、施工

## 高周波加熱製品の世界のトップランナー

熱産ヒートは、社名のとおり“熱を産み出す”製品の開発を軸に発展してきた企業である。大手造船会社や電力会社、金属・機械加工メーカーなどを顧客に、熱処理加熱炉、高周波加熱製品、熱関連製品、熱処理工事サービスの4つを事業の柱としている。とりわけ高周波加熱製品は世界のトップランナーのうちの一社であり、現地熱処理工事のパイオニアとして様々な顧客ニーズに対応している。

## 溶接時の歪取り技術者の経験則を装置化する

同社が有するオンリーワン製品の 하나가 “溶接歪取用高周波誘導加熱装置”(NETZシステム)である。この装置は、造船所で船のデッキ鋼板などの溶接歪を矯正するのに使われるものであり、すでに国内に60台以上が販売され、最近では海外からの引き合いも増加している。

溶接の現場は、従来からガスバーナーを使用し熟練者による施工がなされているが、これに高周波誘導加熱技術を利用し、誰にも容易にできる作業に変えてきた。この装置の開発の裏には、同社の技術者が、お客様の現場でお客様の困りごとや要望に対し、あきらめずに試行錯誤を重ねてきた姿がある。

## シェア90%を誇る局部予熱・後熱用高周波誘導加熱電源

同社が誇るオンリーワン製品の二つ目は、局部予熱・後熱用高周波誘導加熱電源(Hearts Heater)である。この装置は、主に電力会社の発電設備の配管の新設や補修時の溶接予熱や後熱処理、鉄鋼関連設備の予熱・焼鈍・焼バメ・焼き抜きなどに使用され、すでに国内はもとより、東南アジアや中東など世界各地のプラントで利用されている。こうした熱処理事業は、従来はガスや電気ヒーターなどで行われていた。これを高周波を利用し、スピーディ、低コストかつ安全な作業に変えてきたのである。

この製品は、使用中に周波数を自由に変えることができ、現場で形状やサイズ、また厚みなどが異なる様々な配管に適用できる、汎用性の高い装置になっている。また、同期運転機能が盛り込まれ、均一に熱処理を行うことが可能になっているなど、現場にとって使いやすい製品となっている。



<牛島正祐会長>



<溶接歪取用高周波誘導加熱装置>



<局部予熱・後熱用高周波誘導加熱電源>

# 株式会社 村上精機工作所

代表取締役 橋本 尚二 住所：北九州市八幡西区洞北町1-1  
電話：093-601-1037 URL: <http://www.murakami-seiki.co.jp/>  
【事業内容】 ユーラスバイブレータ、各種振動・粉体機器、産業用電磁ブレーキの開発、設計、製造

## 振動モーターの代名詞になっているユーラスバイブレータ

村上精機工作所の基盤商品は、ミルやフィーダー、研磨機や輸送装置などの振動応用機器や粉体機器に組み込まれるユーラスバイブレータという振動発生装置である。

創業以来80万台を超える出荷実績を有しており、国内シェアはおよそ60%、世界シェアも10%に達している。特に近年は、オーストラリアやアメリカ、南アフリカからの引き合いが活発であり、売上の50%以上が海外となっている。

振動モーターは、モーターの回転軸にアンバランスウェイト（偏心重り）を取り付け、回転させることにより振動を発生させるものである。同社は、重りの取り付け角度や位相の調整、インバータによる可変速運転、複数の振動発生装置の組み合わせなど、50年にわたるノウハウの蓄積により様々な振動モードを生み出している。

またユーラスバイブレータが高く評価されているのは、軸受寿命10,000時間以上に代表される耐久性性能である。いったん出港すると2年くらいは寄港しないダイヤモンド採掘船に搭載されている振動篩（ふるい）機に組み込まれるなど、他社の追随を許さない高い耐久性を有している。



<橋本尚二社長>



<ユーラスバイブレータ>

## お客様の粉体を実機で実験できるエンジニアリングセンターを開設

粉体関連機器の販売に当たっては、「お客様の要望を実機で確認することが重要」との考えから、粉碎・分級・研磨・空気輸送などのテスト機を完備した“粉体エンジニアリングセンター”を設置している。ここにお客様が処理したい粉体を実際に持ち込んでもらい、お客様の処理条件に合わせてテストを行うとともに、各種測定器でチェックしたデータの提供も行っている。

## 人を育て、人を大切にす経営

同社の経営基盤は、毎朝全社員が唱和している経営理念にある。「顧客の企業価値を高める」と「人材の育成」を両輪とした経営の考え方は、社内に浸透し、その成果の一端は整理・整とんが進んだ工場にもうかがうことができる。

また「社外でも十分通用する人材を育てたい」「頑張ろうとする人を会社ぐるみで応援する」という橋本社長の言葉にみられるように、同社は「人を育て、人と共に大きく成長・発展していくこと」を基本方針に掲げ、人を大切にす経営を実践している。

# 株式会社 陽和

代表取締役社長 越出 理隆 住所：北九州市小倉南区大字朽網3914-75  
電話：093-473-3411 URL: <http://www.yohwa.co.jp/>  
【事業内容】 工業用精密樹脂部品の提供(①フッ素樹脂の素材成形、精密切削、溶着などの加工、②エンジニアリングプラスチック部品の製造)

## フッ素樹脂の成形、切削から溶着まですべての分野で世界に通じる

陽和は、「明るい人の和を広げ、会社を発展させていきたい」という創業者の願いを社名にした会社である。

事業内容は、スーパーエンジニアリングプラスチックの成形・加工であり、特に事業の中核であるフッ素樹脂製部品は、素材の成形から切削、そして溶着まで、すべてのプロセスで世界に通じる技術レベルを有する企業として、顧客の高い信頼を得ている。



<越出理隆社長>

## 世界に誇るフッ素樹脂部品の“ビードレス® 溶着技術”

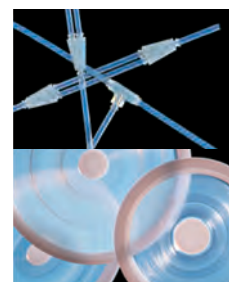
優れた特性を有しながらも、取り扱いが困難なフッ素樹脂の成形・加工において、同社が世界No.1を自負する技術の一つが溶着技術、とりわけフッ素樹脂チューブ内壁の平滑性を維持しながら2つの部品を接合する“ビードレス® 溶着技術”である。非粘着性が最大の特徴であるフッ素樹脂を、「接着剤を使わず、しかも内壁にビードの形成なしに信頼性高く接合する」この技術は、他に類を見ない極めて高度な技術である。これにより、チューブの接合部に薬液やコンタミが残留するという従来の溶着の欠点が解消され、高いクリーン性が要求される半導体製造装置の配管部材などに採用され、高い評価を得ている。

## フッ素樹脂の成形・加工技術で顧客をリードする提案型企業

同社が、次に世界レベルの技術を誇るのが、“精密切削技術”である。「柔らかいフッ素樹脂は、寸法精度よく切削加工することができない」と言われる中で、同社はマイクロオーダーの技術を確立、精度が要求される様々な用途に採用が進んでいる。

この精密切削技術による部品の一つが、半導体、医薬品や食品の製造装置に組み込まれるコントロールバルブなどに使われるダイヤフラムやペローズである。たとえばダイヤフラムは、製品機能を左右する薄膜部をマイクロオーダーで切削加工を行う。しかも、この品質を維持しながら、小ロットの特殊品から数万個の量産品まで対応し、顧客の期待に応えている。

また2010年12月に厚生労働省より製造販売の承認を取得した国産初の“体内植込み型補助人工心臓～エヴァハート™～”の基幹部品に同社の溶着技術を生かした部品が採用されており、陽和の技術がここでも高い評価を得ている。

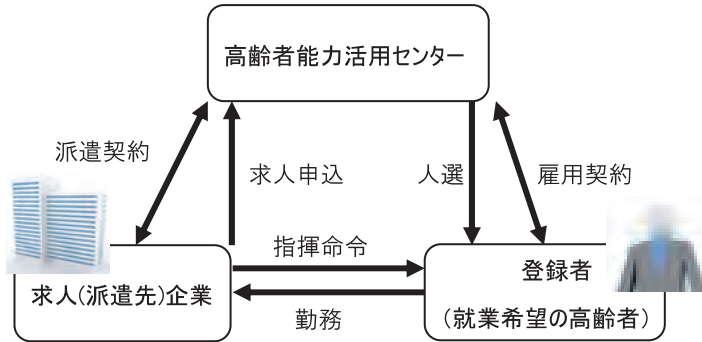


<提案型高機能フッ素樹脂製品>

## 求人中の企業さまへ！

そのお仕事、シニアパワーにお任せください！

北九州高齢者能力活用センターは豊かなキャリアを持つ高齢者（概ね60歳以上）の方々に、就業の機会を提供することを目的に設立された社団法人福岡県高齢者能力活用センターの北九州の拠点です。高齢者を必要な時に、必要な期間派遣します。派遣社員の給与計算・社会保険などの煩雑な事務処理も不要となります。



### 派遣職種の一例

スーパー・ホームセンター接客・商品管理者・夜間管理者／食品加工・調理補助／送迎バス運転／駐車場・ビル・マンション管理／清掃・営繕／総務・経理／配送／etc

問い合わせ先

## 北九州高齢者能力活用センター

北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた8階

北九州市高齢者就業支援センター内

Tel 093-881-6699 Fax 093-882-6705

ホームページ

はつらつコミュニティ

検索

## 事業主の皆さまへ

### ～大卒等求人のご提出をハローワークへお願いします～

新規大学等卒業予定者の就職環境は、昨年度に引き続き厳しい状況が継続しています。福岡労働局や各ハローワークも事業主の皆さまへ求人を要請させていただいておりますが、未だ、求人は不足しており、多くの未内定大学生等（平成23年11月末現在福岡県内で約12,000人）が懸命に就職活動を続けているところです。

つきましては、大卒等（大学（院）・短期大学・高等専門学校・専修学校）求人のご提出を検討いただきたく、お願い申し上げます。

### 《ご相談は最寄りのハローワークへ》

【小倉公共職業安定所】北九州市小倉北区萩崎町1-11 TEL 093-941-8743

【八幡公共職業安定所】北九州市八幡西区岸の浦1-5-10 TEL 093-622-6690

- ◎受理した求人は、全国のハローワーク及びインターネットで、各学校及び学生の皆さんに公開します。
- ◎ご利用は無料です。
- ◎小倉新卒応援ハローワークは平成24年1月16日（月）に北九州市小倉北区浅野3-8-1（AIMビル2階）に移転しました。大卒等求人についてのご相談は、当分の間、ハローワーク小倉専門援助第二部門（TEL 093-941-8743）へご連絡ください。

# 北九州市の就職支援事業で、求人受付中です！

—人材確保に是非ご活用ください。—

利用無料



— 大学等の新卒採用なら —

**キタキュー就職ナビ** (北九州地元企業向け新卒採用応援サイト)

<http://www.kitakyushuhoku.com>

キタキュー就職

検索

大学生などを対象に、インターネットを利用して、北九州地域の地元企業を紹介する「学生向け就職情報サイト」です。企業の知名度向上、営業PRツールとしてご利用ください。

また、新卒学生の採用情報が掲載でき、それに興味を持った学生からコンタクトを受けることができます。求人募集できる雇用形態は、正社員のみとなります。

**利用  
対象**

**企業等** 北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

**求職者** 大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校を卒業予定の学生

**ワーク北九州ネット**

— 中途採用なら —

**ワーク北九州ネット**

<http://www.shigotomarugoto.info/dennou/>

インターネットで求人企業と求職者の情報を公開し、相互にメッセージのやり取りが行なえるサービスです。

ホームページより求人情報を登録すると、求職者に関する情報の検索やメールによる連絡を行うことができます。募集できる雇用形態は、正社員(常用雇用)や人材派遣、パート、アルバイトなどとなります。

**利用  
対象**

**企業等** 北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

**求職者** 正社員(常用職員)、人材派遣・パート・アルバイトをお探しの方



— 即戦力人材をお探しなら —

**U・Iターン促進事業**

北九州市 Uターン

検索

<http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/>

全国のUターン・Iターン就職希望者と、即戦力人材の確保を目指す市内企業とを結び付けるため職業紹介を実施しています。ホームページより求人情報を登録すると、U・Iターン就職希望者に関する情報検索、面接案内の送付や、求職者からの面接エントリーの受付などを行うことができます。求人募集できる雇用形態は、正社員(常用雇用)のみとなります。

**利用  
対象**

**企業等** 北九州市内に事業所を有する(設置している)企業

**求職者** 現在、北九州市通勤圏外に居住する人(学生を除く)

※「若者ワークプラザ北九州」でも、求人を受け付けています。12ページをご覧ください。

【お問い合わせ先】北九州市産業経済局雇用開発課

TEL : 093-582-2419

## 第5回北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰 受賞企業等決定!!

少子高齢社会において、子どもを産み育て、男女がともに働く喜びを感じることができ、社会の実現は、企業と行政が協働で取り組むべき重要な課題です。誰もが多様な働き方や暮らし方が選択でき、活力ある豊かな社会を実現するため、北九州市では、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組む企業・団体等（個人を含む）を表彰し、その取組内容を広く皆様にお知らせしています。この度、第5回の表彰企業等を下記のとおり決定し、去る11月22日、北九州市庁舎にて表彰式を行いました。

### 【企業・団体部門】

#### 市長賞

有限会社ゼムケンサービス

小倉北区片野3-7-4 社員数：11人（うち女性8人）

#### 積極的な女性の活用とチームワークを大切にした柔軟な働きができる職場風土の確立

社員11名のうち女性が8名を占めるなど、女性の採用、登用を積極的に行っており、独身、子育て中など、社員それぞれのライフステージや家庭環境を考慮したワークシェアリングを7年前から実施している。ITを利用した業務日誌等、情報の共有化により、負担の大きい社員を把握し、個々の業務を見直して助け合うなど、“お互い様”の職場風土が確立されており、強いチームワークで繋がっている。また、トップが、社員の地域活動への参画を積極的に後押しし、多くの社員がPTA活動等を行っているほか、廃材を利用した社員の子どもたちへの夏休みの自由工作教室など、ユニークなイベントも行われている。

#### 市長賞

社会福祉法人恩賜財団済生会 福岡県済生会八幡総合病院

八幡東区春の町5-9-27 職員数：628人（うち女性446人）

#### 院内保育所の設置、休暇取得促進やメンタルヘルス対策の充実など働きやすい職場環境の整備

予防医学の実践と普及のため、日本一職員が健康な「健康モデル病院」を目指しており、総合的に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。職員が離職することなく、安心して仕事と子育ての両立に取り組むため、院内保育所を設置するなどのサポート体制の整備を行うとともに、パステイ休暇や勤続5年毎に付与されるサクス休暇等の制度を設け、職員の休暇取得促進に取り組んでいる。また、専属職員が対応するメンタルヘルス対策室を常設し、仕事上のストレスや心の悩みなど、問題が深刻化する前に、相談や手当を行うことが実践されている。加えて、職員とその家族で行う野菜づくりと、職員食堂における“食からの健康”や“地産地消”の取組など、医療現場ならではの視点から、職員の心身の健康維持・増進の取組が行われている。

#### 奨励賞

社会福祉法人北九州あゆみの会

戸畑区汐井町1-6 職員数：197人（うち女性128人）

#### 充実した仕事と子育ての両立支援制度と活発な研修による人材育成の取組

子の看護休暇の有給化や育児短時間勤務制度の対象を小学校就学前までに拡大するなど、法定以上の制度整備を行うとともに、嘱託職員、臨時職員の正規職員への登用を進めるなど、職員の仕事と子育て・介護の両立支援と処遇改善に積極的に取り組んでおり、これらの取組が職員の継続就労とモチベーションアップに繋がっている。また、各施設等から集まった職員で構成する「研修委員会」が組織され、職員のスキルアップのための様々な研修が実施されており、人材育成に関する取組も活発である。

### 【個人部門】

#### 奨励賞

荒木 晴美 会社員（TOTO株式会社）

#### 会社員として仕事に打ち込むとともに、自己啓発等の生活の充実を実践する活動

勤め先であるTOTO株式会社では、長年に渡り商品開発などの仕事に従事しながら、家事や子ども2人の子育てに奮闘している。また町内会、保育所や学校のPTAなどの地域活動にも積極的に取り組んでいる。このように多忙な中、いろいろな事に興味を覚え自己啓発にも積極的で、ドッグセラピスト、ペット介護士などの資格取得をきっかけに、現在は、動物を通じた地域コミュニケーションの場である「ドッグカフェ」の起業を目指すとともに、働く女性を応援するボランティア活動にも励んでいる。仕事、家事、子育て、自己啓発、そして起業の準備と、毎日充実した生活を送っている働き女子。

#### 奨励賞

川原 英明 団体職員（北九州農業協同組合）

#### 野菜のスペシャリストとして、職場や家庭で影響力を発揮する“食育系イクメン”

北九州農業協同組合の直売所「かっぱの里八幡店」で店長として活躍。野菜に対する豊富な知識を身につけて、平成23年6月には「ジュニア野菜ソムリエ」の資格を取得。職場ではスタッフや来店者に野菜に対するさまざまな知識や料理の楽しさを伝授するなど、周りの人の食への関心を高めている。家庭では、2人の子どもの父親として、子育てとともに料理や掃除、洗濯等の家事を共働きの妻と一緒にこなしている。プランターで栽培した野菜を利用した料理は子どもたちにも大人気で、妻や子どもたちのお弁当を作ることも多い。野菜の旬や、栄養について子どもたちに教えるとともに、家族揃って食卓を囲むことの大切さを広く呼びかける、食育系イクメン。

### 『明日へのハーモニー ～ワーク・ライフ・バランス～』

朝一番「おはよう!」と声かける  
家族の幸せ願ひ  
「ありがとう!!」心込めてお互いに  
言葉で声掛け合おう

暮らしを支えてる一人一人の笑顔  
瞳 目をそらさずに

\* Oh! ワーク・ライフ・バランス  
繋がってるよ ささえ合うカ  
ワーク・ライフ・バランス  
仕事と家族どちらも大切だ  
それがワーク・ライフ・バランス

時には明日の光、誰だって見失うこともあるけど  
周りの人たちと  
語り合おう 温かい愛に変わる

人を思いやれば心も晴れ渡る  
そして、強さにも変わる

Oh! ワーク・ライフ・バランス  
生かされる現代（いま）共に歩いて行こう  
ワーク・ライフ・バランス  
仕事と生活ふたつのハーモニー  
それがワーク・ライフ・バランス  
（\*繰り返し）

詞：大内義昭+北九州市民の声  
作曲：大内義昭 編曲：大内義昭 有田宏

北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会（北中連も加入）と北九州市では、11月のワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンで、応援ソングを作成し、そのタイトルを市民の皆様から募集しました。

応援ソングは、下記のホームページ、またはこちらのQRコードから試聴できます。



【問合せ先】北九州市子ども家庭局 男女共同参画推進部 TEL 093-582-2405

はじめよう! ワーク・ライフ・バランス <http://wib-kitakyushu.jp>

(北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会)



# 北 中 連 日 誌

平成23年9月～

年月日	行 事 名	場 所
H23. 9. 15	市商連 役員・販促委員合同会議	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
9. 16	第55回中小企業団体九州大会	佐賀県 佐賀市文化会館
9. 28	北中連 正副会長会・理事会	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
10. 3	北九州産業学術推進機構理事会	若松区 産学連携センタービル
10. 11	北九州市環境産業推進会議合同セミナー	小倉北区 リーガロイヤルホテル小倉
10. 12	中小企業テクノフェア in 九州	〃 西日本総合展示場
10. 14	車椅子バスケットボール大会 開会式	八幡東区 北九州市立総合体育館
10. 17	福岡県地域経済懇談会	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
10. 18	北九州市環境審議会	〃 ホテルクラウンパレス小倉
10. 19	北九州市学術研究都市 10周年記念式典	若松区 北九州市学術研究都市
〃	北九州工業団地(協) 50周年記念式典	小倉北区 リーガロイヤルホテル小倉
10. 25・26	福機連北九州支部 先進企業視察	鹿児島県 (株)藤田ワークス・国分電機(株)
11. 2	シルバー人材センター 理事会	小倉北区 シルバー人材センター
11. 4	まつり起業祭八幡 開会式	八幡東区 八幡東区大谷特設会場
11. 7・8	市商連 先進商店街視察	島根県・鳥取県 松江天神商店街・米子本通り商店街
11. 9	福岡県に対する 24年度要望提出	福岡市 福岡県庁舎
11. 16	暴力追放福岡県民大会	小倉北区 北九州芸術劇場
11. 17	北九州市に対する 24年度要望提出	〃 北九州市庁舎
11. 25	北中連 上半期監査	〃 北九州市立商工貿易会館
12. 5	福機連北九州支部 卓話会・交流会	〃 一椿本店
12. 8	北中連 理事会	〃 稚加築
12. 12	まつり起業祭八幡 実行委員会	八幡東区 大谷会館
〃	グリーンコンシューマー推進懇話会	小倉北区 北九州市庁舎
12. 26	北九州市環境審議会	〃 ホテルクラウンパレス小倉

# 会 員 名 簿

(H23. 6. 1 現在)

No.	組合の名称	〒	組合の所在地	T E L
1	江崎グループ(協)	800-0027	門司区黄金町6-28	372-5556
2	関門港湾運送事業(協)	801-0805	門司区太刀浦海岸10番関門コンテナターミナル(株)内	322-5531
3	祇園商店街(協)	801-0873	門司区東門司 1 丁目11-13	332-2338
4	北九州スポーツ用品(協)	800-0024	門司区大里戸ノ上 1 丁目3-13	381-0141
5	棧橋通りレトロ(協)	801-0863	門司区栄町1-20(株)金山堂内	331-1507
6	新門司工業団地(協)	800-0115	門司区新門司 3 丁目67-60	483-1111
7	(協)大里商店連合会	800-0025	門司区柳町 1 丁目2-11	381-4127
8	東門司商店街(協)	801-0873	門司区東門司 1 丁目12-31	332-7277
9	門司港栄町商店街(振)	801-0863	門司区栄町4-26	321-8280
10	(協)門司商業会	801-0863	門司区栄町4-26	321-8280
11	門司中央市場商業(協)	801-0864	門司区老松町1-18	321-4025
12	門司電気工事業(協)	800-0047	門司区藤松 1 丁目12-12	372-5095
13	柳市場(協)	800-0025	門司区柳町 1 丁目6-1	381-0604
14	(協)一乗	803-0801	小倉北区西港町61-14	591-4100
15	魚町サンロード商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町 3 丁目3-20	531-0331
16	魚町商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町 3 丁目1-15	521-6801
17	北九州医師事業(協)	802-0075	小倉北区昭和町20-7 こだまハイツ102号	922-1723
18	北九州管工事(協)	803-0814	小倉北区大手町6-27	592-1592
19	北九州個人タクシー(協)	803-0864	小倉北区熊谷 4 丁目15-20	592-3155
20	北九州市建設業(協)	802-0063	小倉北区若富士町2-1	931-5858
21	北九州市小倉区旦過商業(協)	802-0006	小倉北区魚町 4 丁目2-18 旦過市場内	521-4140
22	労働保険事務組合 北九州市小倉中小企業労働福祉協議会	803-0814	小倉北区大手町4-23-201	571-1655
23	北九州市青果商業(協)	803-0801	小倉北区西港町94-9 北九州市中央卸売市場内	583-2284
24	北九州市防水工事業(協)	802-0082	小倉北区古船場町4-17 近藤ビル 2 F	531-4607
25	北九州地区生コンクリート(協)	802-0001	小倉北区浅野 2 丁目6-16 マルサンビル 2 F	511-6699
26	北九州中小商工業者(協)	802-0065	小倉北区三萩野 2 丁目3-5 民商会館内	921-6981
27	北九州電設資材卸業(協)	803-0846	小倉北区下到津2-13-29 大洋電材(株)内	591-1901
28	北九州ビルメンテナンス(協)	802-0081	小倉北区紺屋町4-6 北九州ビル	531-3288
29	北九州ファッション産業開発(協)	802-0004	小倉北区鍛冶町2-2-11 NRCC	511-1800
30	北九州複写産業(協)	802-0003	小倉北区米町 2 丁目2-1 新小倉ビル別館 2 F 三幸工業(株)内	521-7554
31	九州鉄道砂利工業(協)	802-0002	小倉北区京町 3 丁目7-9 みずほビル 3 F	521-2109
32	黄金商店街(協)	802-0071	小倉北区黄金 1 丁目1-23	941-9182
33	小倉魚町二番街(協)	802-0006	小倉北区魚町2-3-7 はしむら商店	521-7471
34	小倉駅前商店街(協)	802-0002	小倉北区京町 2 丁目7-15	511-6104
35	小倉機器工業(協)	802-0011	小倉北区重住 3 丁目4-25 (株)九州発条内	931-0484
36	小倉タクシー事業(協)	803-0861	小倉北区篠崎 1 丁目6-2	591-0630
37	小倉中央市場(協)	802-0006	小倉北区魚町4-5-2	521-4592
38	小倉中央銀座商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町 1 丁目2-5	531-6785
39	小倉電気工事業(協)	802-0026	小倉北区大島 1 丁目7-15	521-3203
40	新和個人タクシー(協)	803-0844	小倉北区真鶴 1 丁目12-1	561-1810
41	大日(協)	802-0077	小倉北区馬借 3 丁目6-42 日本磁力選鉱(株)内	521-4455
42	ディ・ケイ・グループ(協)	802-0022	小倉北区上富野 3 丁目13-8	512-1121
43	電九協北九州電設(協)	803-0856	小倉北区弁天町3-12	571-8778
44	戸畑貨物センター(協)	803-0801	小倉北区西港町92-6	571-4337



No.	組合の名称	〒	組合の所在地	T E L
45	(協)鳥町共栄会	802-0006	小倉北区魚町2丁目3-6	531-5479
46	(協)日専連北九州	802-0005	小倉北区堺町1丁目6番15号 日専連ビル9F	521-7550
47	日明埠頭(協)	803-0801	小倉北区西港町埋立地先 日明東4号上屋横	571-5507
48	北九メンテ(協)	803-0846	小倉北区下到津2丁目7-6	591-0266
49	毎日新聞西部販売店(協)	802-8651	小倉北区紺屋町13-1	541-3274
50	八幡第一機械(協)	803-0835	小倉北区井堀4丁目9-9 サンエス工業株式会社内	581-3851
51	(協)北九州イベントスタッフ協会	802-0823	小倉南区舞ヶ丘2-3-8	963-1099
52	北九州エルピーガス事業(協)	802-0978	小倉南区蒲生1-1-26-3F LPガス会館内	962-6803
53	北九州工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曾根8-39	471-7159
54	キック(協)	800-0221	小倉南区下曾根新町13-1 (株)アステムヘルスケア内	473-0720
55	小倉鉄工団地(協)	803-0185	小倉南区石原町175番地	451-0150
56	城野名店街(協)	802-0801	小倉南区富士見1丁目4-1(株)ダイエー内	922-1381
57	新日本設備工業(協)	803-0185	小倉南区大字石原町 小倉鉄工団地内 日田建工(株)内	452-3835
58	(協業)スワンマート	800-0236	小倉南区下貫2-1-10	472-5124
59	星友茶商(協)	802-0804	小倉南区下城野2丁目5-11 大喜ビル1F6号	951-7884
60	(協)東友会	800-0211	小倉南区新曾根6-26東洋合金(株)	474-1531
61	徳力商店街(協)	802-0971	小倉南区守恒本町2丁目2-14 アークヒルズ山内201	961-0472
62	東小倉工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曾根3-7	473-4010
63	北九州運輸(協)	805-0061	八幡東区西本町1丁目3-18	671-1991
64	北九州ベストコントロール(協)	805-0015	八幡東区荒生田2丁目1-1	651-4701
65	九築工業(協)	805-0017	八幡東区山王1丁目9-10経理課	671-1635
66	共栄開発(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目24-5(株)芳賀内	671-1316
67	協栄事業(協)	805-0069	八幡東区前田3丁目2-1	631-5033
68	玉栄茶業(協)	806-0021	八幡西区黒崎5丁目5-22(株)大黒屋内	645-5588
69	山協鉄工(協)	805-8514	八幡東区大字枝光1950-10 山本工作所経理課内	681-0373
70	ジェーイーシー(協)	805-0019	八幡東区中央3丁目2-20エルゼ内	681-1233
71	八幡祇園商業(協)	805-0067	八幡東区祇園1丁目6-1三晃電器内	671-6023
72	八幡祇園町銀天街(協)	805-0067	八幡東区祇園2丁目7-3	681-1854
73	八幡中央区商店街(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目16-10	671-4340
74	八幡電気工事業(協)	805-0061	八幡東区西本町2丁目9-5	681-7572
75	(協)吉川グループ	805-0059	八幡東区尾倉2丁目1-2 吉川工業(株)内	671-8626
76	(協)安協会	806-0011	八幡西区紅梅3丁目1-21	631-3711
77	(協)折尾商連	807-0825	八幡西区折尾1丁目1-10	691-1462
78	北九州トヨタグループ(協)	806-0041	八幡西区皇后崎町14-6	642-2111
79	北九州フローリスト(協)	807-1115	八幡西区椋枝1丁目3-1	618-1187
80	熊手銀天街(協)	806-0028	八幡西区熊手1丁目1-6片岸ビル3F	641-7176
81	黒崎駅前新天街(協)	806-0021	八幡西区黒崎2丁目7-16	
82	三ヶ森商店街(振)	807-0843	八幡西区三ヶ森3丁目10-18	612-2261
83	西部興産グループ事業(協)	806-0064	八幡西区割子川2丁目17-32	612-7711
84	築地工業(協)	806-0001	八幡西区築地町1-1高田工業所内	632-2661
85	萩原・青山商店街(協)	806-0059	八幡西区萩原1丁目7-10	621-5416
86	八幡鉄工業(協)	806-0011	八幡西区紅梅1丁目11番2号	621-5561
87	八幡鉄工建設(協)	807-0813	八幡西区夕原町3-16	621-6636
88	北九州砂採取販売(協)	804-0075	戸畑区北鳥旗町2-15	871-1021
89	九州ツバメ石油(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸4-48	871-1330
90	(協)くすりの九友会	804-0091	戸畑区三六町14-12	871-1220
91	清掃美化(協)	804-0021	戸畑区一枝3丁目6-12	883-1552
92	(協)テクノタウン戸畑	804-0077	戸畑区牧山海岸2-26	871-2738

No.	組合の名称	〒	組合の所在地	T E L
93	天神商店街(振)	804-0094	戸畑区天神2丁目9-8	882-8488
94	戸畑電気工事業(協)	804-0081	戸畑区千防2丁目1-3	871-6166
95	戸畑中本町商店街(協)	804-0061	戸畑区中本町3-10中本町ビル	881-5473
96	西日本砂、砂利採取販売(協)	804-0075	戸畑区北鳥旗町2-15KSKビル	871-2701
97	福壽産業(協)	804-0011	戸畑区中原西2丁目18-12	871-3724
98	北九州葬祭業(協)	808-0024	若松区浜町2丁目3-28 (株)光善社内	761-2559
99	北九州塗装(協)	808-0109	若松区南二島2丁目17-18	701-2300
100	北九州包装函(協)	808-0021	若松区響町1丁目88-11 山本段ボール(株)内	751-0200
101	鶴丸海運船主(協)	808-0034	若松区本町1丁目5-11 鶴丸汽船内	761-5631
102	洞海若松工業団地(協)	808-0021	若松区響町1丁目110番2	751-7500
103	響工業団地(協)	808-0022	若松区大字安瀬1番地25	751-4561
104	明治町商店街(振)	808-0034	若松区本町2丁目9-4	761-5473
105	(協)若松商連	808-0034	若松区本町2丁目3-19	771-2351
106	岡垣町建設業(協)	811-4211	遠賀郡岡垣町吉木東1丁目5-1	283-1256
107	遠賀食肉事業(協)	811-4302	遠賀郡遠賀町広渡2434(株) 福永産業内	293-2299
108	北九州西部青果(協)	809-0001	中間市大字垣生字東七反田1500	243-5177
109	(協)グリーンプラザ商店会	809-0034	中間市上蓮花寺1-1-1	246-2929
110	玄洋海砂採取販売(協)	807-0121	遠賀郡芦屋町船頭町7-4	223-0156
111	第一物流センター(協)	811-4311	遠賀郡遠賀町大字老良365-1	293-3270
112	中遠環境整備事業(協)	807-0133	遠賀郡芦屋町大字芦屋1448番地	223-0402
113	東筑運輸事業(協)	811-4306	福岡県遠賀郡遠賀町大字老良239-1	291-1881
114	中間市管工事(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-1	245-0077
115	中間市建設(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-5	245-1787
116	(協)わくわくスタンプ会	807-0121	遠賀郡芦屋町船頭町8-59	222-0909
117	苅田地区建設事業(協)	800-0351	京都郡苅田町京町2丁目22-3	093-436-0729
118	苅田鉄工(協)	800-0304	京都郡苅田町鳥越町1-20	093-436-1447
119	苅田町管工事(協)	800-0351	京都郡苅田町京町2丁目12-3	093-436-1320
120	苅田町商業(協)	800-0352	京都郡苅田町富久町1丁目22-14 苅田商工会議所内	093-436-1631
121	京築環境整備事業(協)	824-0026	行橋市大字道場寺149-3	0930-24-7161
122	京築砂利採取販売(協)	800-0323	京都郡苅田町大字与原2047-7	0930-23-7607
123	京築電気工事業(協)	824-0001	行橋市行事7丁目20-13	0930-23-2956
124	京築生コンクリート(協)	824-0005	行橋市中央1丁目2-13	0930-25-6946
125	(協)京築美化センター	824-0031	行橋市西宮市5丁目27-43	0930-22-9185
126	(協)サントミグループ	800-0314	京都郡苅田町幸町3-7(株)サントミ内	093-434-0412
127	新美夜古商店街(振)	824-0003	行橋市大橋3-4-15	0930-24-3898
128	周防灘運輸(協)	800-0315	京都郡苅田町港町22-8	093-436-3123
129	太陽企業(協)	824-0026	行橋市道場寺1470-3	0930-23-2445
130	築上西部液化ガス事業(協)	829-0313	福岡県築上郡築上町有安179番地	0930-56-0183
131	日豊地区宅建業(協)	824-0005	行橋市中央1丁目12-32	0930-22-0252
132	(協業)京都エルピージー供給センター	824-0058	行橋市大字長木341	0930-22-2698
133	行橋市管工事(協)	824-0001	行橋市行事4丁目4-36(株)米田水道内	0930-22-1612
134	行橋商工(協)	824-0006	行橋市門樋町5-26	0930-25-8598
135	行橋青果(協)	824-0028	行橋市辻垣224-1北九州青果(株)南部支店内	0930-22-1621
136	行橋南本町商店街組合	824-0005	行橋市中央2丁目5番20号	0930-22-0646
137	行橋京都液化ガス事業(協)	824-0016	行橋市津留281	0930-23-5830
138	行橋京都食肉事業(協)	824-0033	行橋市北泉4丁目14-17ますお食肉内	0930-23-1340
139	行橋京都石材業(協)	800-0335	京都郡苅田町谷435番地	0930-22-9279
140	行橋京都電機商業(協)	800-0361	京都郡苅田町神田町1丁目7-6	434-0225

## 雪景色を求めろ

雪の少ない九州、幼い頃の雪だるまや雪合戦などは誰にも共通する雪へのロマンチックな思い出の一つではなからうか。

根がロマンチストな私は、いまだに雪が降ると何かしら心はずむものを感じる。大地を徐々に覆っていく白一色の世界は例え東の間であっても日常生活から遊離され、幻想の世界に浸ることができるからである。

10年ほど前のことである。当時私は西日本各地をスケッチして『山蹊の四季』という水彩画集の編集構想に入っていた。描いてきた作品を並べ整理していく中、春から夏、秋から冬へと日本の四季をまとめたと思うようになった。しかし冬景色が少ない。しかも深い雪に覆われた景色が欲しい、とはいっても九州では冬になってもすぐ目の前に雪景色が展開するわけではない。雪の降る日を待ち続け、降ると近くの公園や里山を歩いた。だが、なかなか思うような雪景色に出会えなかった。山間地帯まで行けばよい景色があるのではと気楽な気持ちで、しかも、ジーパンにアノラックという軽装で日田英彦山線に乗り筑前岩屋駅まで行き、岩屋神社公園に聳え立つ岩尾根に登ったりしながら取材をした。それなりの収穫はあったが何故かもうひとつ満足できずにいた。次の雪の時、英彦山の裏側なら雪も深かろうと考え、今度は彦山駅でバスに乗り換え終点の豊前坊まで行き、そこから薬師峠を越え裏山麓を南岳の下に出る普段でも登山者の少ないルートを辿ってみることにした。

来て見ると確かに雪も他の場所よりも深い、これなら良い風景に出会えるかも知れないと勇んで登り始めた。最初の尾根道までは道もわかり楽に辿り着いた。だが、そこから先は深い雪がところどころルートを隠していた。木立や岩に記された赤い道標を探しながらほうほうのていで南岳登山道に出ることができた。風景を楽しむどころか雪まみれのジーパンを通してじわじわと浸み込む冷気、果たして無事に行けるのだ

ろうか、引き返した方が良かったのではないかという思いが交錯する中、必死になって歩いたことが今でも生々しく残っている。この時、妻も一緒であったことが何より救いであった。帰りの列車では安心感が眠り込んでしまい、南小倉駅で揺り起こされ手すりにもたれながら引きつった足をかばいつつ駅の階段を上った。この体感が私の雪への甘い幻想との別れとなった。

とはいえ、その後も雪景色を求める気持ちに変わりなく今は車で雪景色を求めて動き回っている。国道10号線を下り、耶馬溪から豊後森を経て九重の飯田高原に登ったとき、途中の耶馬溪紅葉谷の雪景色も捨てがたく目に残ったが高度のある九重での景観には何か違うものがあるように感じられ表紙絵のような作品となった。

## プロフィール

### 坪根 公司氏

金沢美術工芸大学美術学科油絵専攻卒  
福岡県立八幡中央・戸畑・小倉西高等学校を、現在、小倉高等学校美術教諭退職・後同校講師  
朝日カルチャーセンター講師  
在職中－福岡県高等学校芸術科研究会、美術・工芸事務局長、工芸部会長、芸術科副会長を、全国高等学校美術・工芸教育研究部会感謝状授かる  
文部省海外教育事情視察  
北九州市政30周年・市立美術館協議会委員永年勤務功労賞授かる  
画歴－朝日西部美術展・朝日賞受賞 可能性への意志展『介穀』北九州市立美術館所蔵  
スペイン美術賞展『ナンキンハゼ』銀賞(カイサ・デ・バルセロナ作品所蔵)  
小倉井筒屋での個展5回  
06・10月、札幌時計台ギャラリー個展  
11月、金沢美大60周年記念展出品  
(金沢21世紀美術館)(金沢市民芸術村)  
09・3月東京・田中八重洲画廊個展  
11・8月金沢美大OB.<九州けやき会展>  
(福岡市美術館)  
9月金沢美大OB.<東京・銀座－金沢－N.Y.大展覧会>  
(東京・銀座アートホール1F)  
(金沢21世紀美術館)(N. Y. Onishi Gallery)  
著画集＝水彩画集『山蹊の四季』『西日本の四季』『北アメリカスケッチ集』  
教育著書＝『旧校舎版画集・心象』『想林』を編集  
研究論－文化・文政期を中心にした来船清人と文人画家10数編、〈山田右衛門作の転変〉など  
住所－北九州市小倉北区都2丁目8-35  
TELorFAX 093-651-2006

迎

春

- ポスター
  - チラシ
  - パンフレット
  - リーフレット
  - カタログ
  - ダイレクトメール
  - 広報紙
  - 自費出版
  - 機関誌
  - 書籍
  - 文集
  - 詩歌集
  - 各種マニュアル
  - 会議資料
  - 封筒
  - さをり織り
  - 冷凍うどん
  - 古紙回収
- etc.



印刷・さをり織り  
**コロニー印刷**  
 社会福祉法人 福岡コロニー

本 部 ・ 工 場	〒811-0119 粕屋郡新宮町緑ヶ浜一丁目 11 番 1 号 TEL. (092) 962-0764 FAX. (092) 962-0768
南 福 岡 営 業 所 (福岡県身体障害者授産指導所)	〒816-0934 大野城市曙町二丁目 4 番 18 号 TEL. (092) 501-7405 FAX. (092) 501-7425
博 多 営 業 所	〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 9 番 15 号 中小企業振興センタービル 1 階 TEL. (092) 611-2341 FAX. (092) 501-7425
古 賀 営 業 所	〒811-3115 古賀市久保 1343-3 TEL. (092) 944-4422 FAX. (092) 944-4071
な の み の 里	〒811-3115 古賀市久保 1343-3 TEL. (092) 944-4308 FAX. (092) 944-4309
デイサービスセンター	TEL. (092) 944-4096 FAX. (092) 944-4309
な の み 工 芸	TEL. (092) 944-4419 FAX. (092) 944-4071

## 中小企業団体の歌

飯 高 原 泰 助  
 田 信 夫  
 作 作  
 曲 詞

一 国いしづえの礎 中小企業  
 精神は一つ 団結の  
 固き盟ちかいに 結ばれて  
 希望に燃ゆる この組織  
 ああ組合の 大使命

二 ともに手をとって 足並揃え  
 励みは楽し 団結の  
 強き力に 護まもられて  
 荊棘いばらの道を 切り開く  
 ああ組合の 大事業

三 相互扶助こそ われらの誇り  
 やがては築く 団結の  
 高き功いさおに 輝きて  
 栄える店に 工場に  
 ああ組合の 大理想

北中連だより 平成24年1月31日発行 2012年新春号 通巻115号

発行人 自見 榮 祐  
 編集人 野 瀬 勝  
 発行所 社団法人 北九州中小企業団体連合会  
 Kitakyushu Small & Medium Sized Businesses Organization  
 〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35  
 北九州市立商工貿易会館7階  
 Tel.093(531)0127 Fax.093(531)0399  
<http://www.hokuchu.or.jp/>  
 印刷所 社会福祉法人 福岡コロニー

中小企業の団結と地域の活性化を目指す



# 「堅実」という言葉が何より好き。 そんなあなたの定期預金です。

## 個人向け新型定期預金「マイハーベスト」 安心のポイント

### 1 通常の預金よりも好金利\*

原則として期限前解約できない代わりに、通常の定期預金(固定金利)よりも、有利な金利\*をご提供します。

\*弊金庫内の商品と比較した場合。

### 2 安全・確実に資産が増やせる

元本保証、預金保険の対象で、満期まで変わらない固定金利にてお預かりします。

### 3 ご計画に合わせて選べる期間

お客様の資金計画に合わせて期間を1年、2年、3年からお選びいただけます。

こんな  
時間が  
代わっ  
てすば  
らん。



どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

# マイハーベスト

北九州支店 〒802-0003 北九州市小倉北区米町 2-1-2  
TEL 093-533-9567 <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金